

参 考 资 料

学校保健安全法（抄）

第一章 総則

（目的）

第一条 この法律は、学校における児童生徒等及び職員の健康の保持増進を図るため、学校における保健管理に関し必要な事項を定めるとともに、学校における教育活動が安全な環境において実施され、児童生徒等の安全の確保が図られるよう、学校における安全管理に関し必要な事項を定め、もつて学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。

（定義）

第二条 この法律において「学校」とは、学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第一条に規定する学校をいう。

2 この法律において「児童生徒等」とは、学校に在学する幼児、児童、生徒又は学生をいう。

（国及び地方公共団体の責務）

第三条 国及び地方公共団体は、相互に連携を図り、各学校において保健及び安全に係る取組が確実かつ効果的に実施されるようにするため、学校における保健及び安全に関する最新の知見及び事例を踏まえつつ、財政上の措置その他の必要な施策を講ずるものとする。

2 国は、各学校における安全に係る取組を総合的かつ効果的に推進するため、学校安全の推進に関する計画の策定その他所要の措置を講ずるものとする。

3 地方公共団体は、国が講ずる前項の措置に準じた措置を講ずるように努めなければならない。

第三章 学校安全

（学校安全に関する学校の設置者の責務）

第二十六条 学校の設置者は、児童生徒等の安全の確保を図るため、その設置する学校において、事故、加害行為、災害等（以下この条及び第二十九条第三項において「事故等」という。）により児童生徒等に生ずる危険を防止し、及び事故等により児童生徒等に危険又は危害が現に生じた場合（同条第一項及び第二項において「危険等発生時」という。）において適切に対処することができるよう、当該学校の施設及び設備並びに管理運営体制の整備充実その他の必要な措置を講ずるよう努めるものとする。

（学校安全計画の策定等）

第二十七条 学校においては、児童生徒等の安全の確保を図るため、当該学校の施設及び設備の安全点検、児童生徒等に対する通学を含めた学校生活その他の日常生活における安全に関する指導、職員の研修その他学校における安全に関する事項について計画を策定し、これを実施しなければならない。

（学校環境の安全の確保）

第二十八条 校長は、当該学校の施設又は設備について、児童生徒等の安全の確保を図る上で支障となる事項があると認められた場合には、遅滞なく、その改善を図るために必要な措置を講じ、又は当該措置を講ずることができないときは、当該学校の設置者に対し、その旨を申し出るものとする。

(危険等発生時対処要領の作成等)

第二十九条 学校においては、児童生徒等の安全の確保を図るため、当該学校の実情に応じて、危険等発生時において当該学校の職員がとるべき措置の具体的内容及び手順を定めた対処要領（次項において「危険等発生時対処要領」という。）を作成するものとする。

2 校長は、危険等発生時対処要領の職員に対する周知、訓練の実施その他の危険等発生時において職員が適切に対処するために必要な措置を講ずるものとする。

3 学校においては、事故等により児童生徒等に危害が生じた場合において、当該児童生徒等及び当該事故等により心理的外傷その他の心身の健康に対する影響を受けた児童生徒等その他の関係者の心身の健康を回復させるため、これらの者に対して必要な支援を行うものとする。この場合においては、第十条の規定を準用する。

(地域の関係機関等との連携)

第三十条 学校においては、児童生徒等の安全の確保を図るため、児童生徒等の保護者との連携を図るとともに、当該学校が所在する地域の実情に応じて、当該地域を管轄する警察署その他の関係機関、地域の安全を確保するための活動を行う団体その他の関係団体、当該地域の住民その他の関係者との連携を図るよう努めるものとする。

第四章 雑則

(学校の設置者の事務の委任)

第三十一条 学校の設置者は、他の法律に特別の定めがある場合のほか、この法律に基づき処理すべき事務を校長に委任することができる。

学校保健安全法施行規則（抄）

第六章 安全点検等

(安全点検)

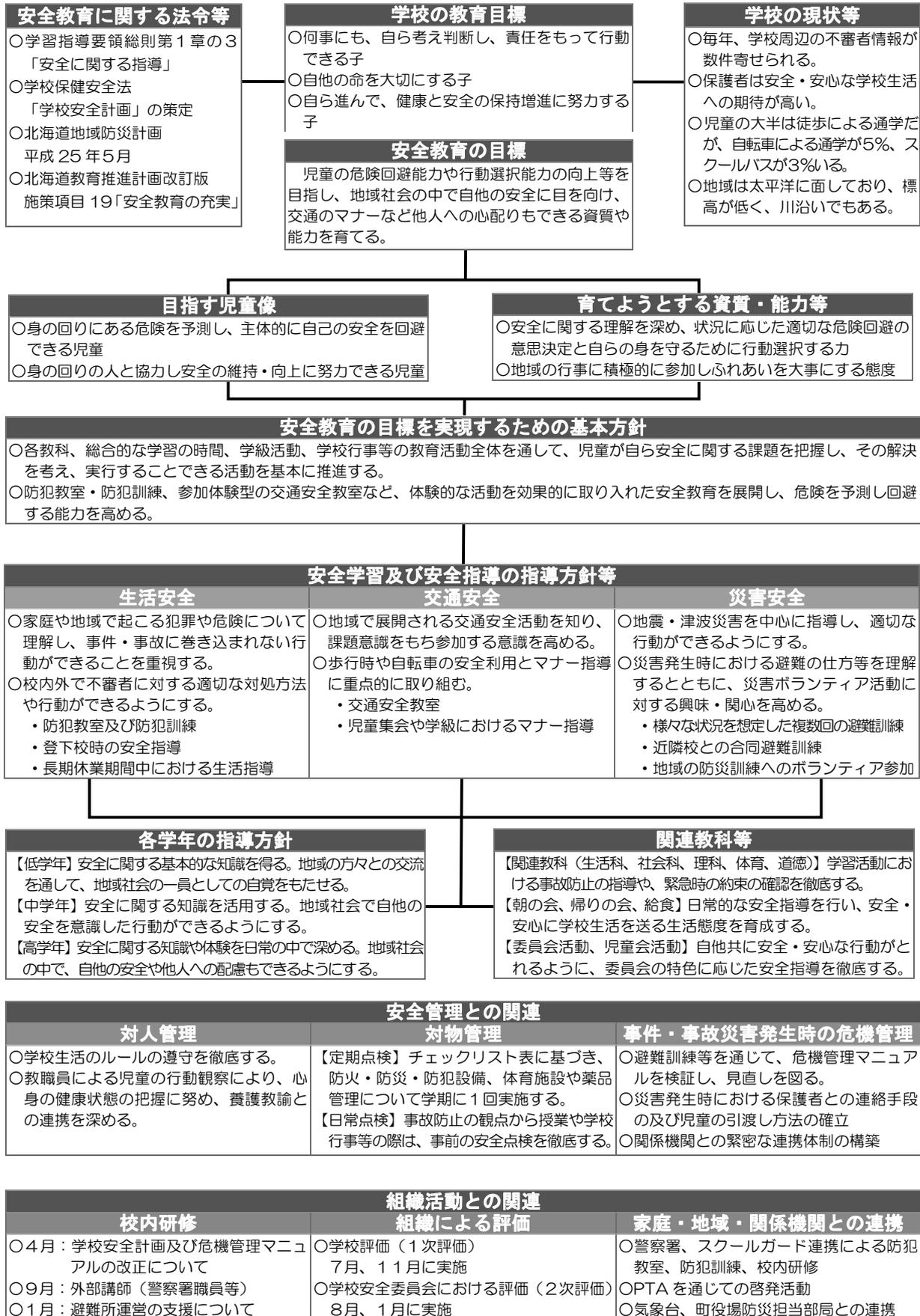
第二十八条 法第二十七条の安全点検は、他の法令に基づくもののほか、毎学期一回以上、児童生徒等が通常使用する施設及び設備の異常の有無について系統的に行わなければならない。

2 学校においては、必要があるときは、臨時に、安全点検を行うものとする。

(日常における環境の安全)

第二十九条 学校においては、前条の安全点検のほか、設備等について日常的な点検を行い、環境の安全の確保を図らなければならない。

学校安全計画全体計画例（小学校）



※月別の指導計画は別葉で作成

平成〇〇年度学校安全計画例（幼稚園）

月	4	5	6	7・8	9	
行事	入園式・始業式	園外保育・遠足	園外保育・遠足 プール開き	終業式夏季休業日	始業式、プール納め 園外保育・遠足	
安全 教育	生活安全	<ul style="list-style-type: none"> 園内の安全な生活の仕方 登降園の仕方 遊びの場や遊具、用具の使い方 小動物へのかかわり方 困ったときの対応の仕方 ※5歳児：新しく使える遊具や用具、場所の使い方 子ども110番の家 園外保育での安全な歩き方 並ぶ、間隔を空けない等 	<ul style="list-style-type: none"> 園内の安全な生活の仕方 生活や遊びの中で必要な道具や用具の使い方（いす、はさみ、箸等） 小動物の世話の仕方 通園バスの乗り降りの仕方や待ち方の約束を知る 集団で行動するときの約束 一人で行動しない 	<ul style="list-style-type: none"> 雨の日の安全な生活の仕方 雨具の扱い方 廊下、室内は走らない 水遊びのきまりや約束 準備体操 プールでの約束 家に帰ってから 知らない人についていかない、「いかのおすし」の約束を知る 乗り物に関する約束 車中の過ごし方 	<ul style="list-style-type: none"> 夏季休業中の生活について安全で楽しい過ごし方 花火の遊び方 外出時の約束 一人で遊ばない 水遊びのきまりや約束 準備体操 プールでの約束 	<ul style="list-style-type: none"> 生活のリズムを整え、楽しく安全な生活 登降園時の約束、遊具 用具、固定遊具の安全な使い方 水遊びのきまりや約束 準備体操 プールでの約束 戸外で体を十分動かして遊ぶ 集団で行動するときの約束 集合の合図 友達との歩行
	交通安全	<ul style="list-style-type: none"> 安全な登降園の仕方 初歩的な交通安全の約束 	<ul style="list-style-type: none"> 道路の安全な歩き方 標識、標示（とまれ等）の意味 安全確認（左右を見る）の仕方 ※5歳児：交通公園で体験を通しての安全指導（信号の見方） 親子路上安全教室 	<ul style="list-style-type: none"> 雨の日の安全な歩行の仕方・傘の持ち方 園外保育での安全な歩き方 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全に関する約束の再確認・飛び出し 道路では遊ばない 自転車に乗るときの約束（保護者の付き添い） 自動車の前後の横断 	<ul style="list-style-type: none"> ※4歳児：園外保育（交通公園）を利用、信号の見方 遠足 園外保育での交通安全 道の端を歩く ぶざげながら歩かない
	災害安全	<ul style="list-style-type: none"> 避難(防災)訓練の意味や必要性 避難の仕方 避難訓練の合図（サイレン、放送等） 「おかしも」の約束 防災頭巾のかぶり方 	<ul style="list-style-type: none"> （火災避難訓練：サイレン、放送で伝達） ※3・4歳児：集合場面 火災時は靴をかえない ※5歳児：自由活動場面 教職員の指示を聞き避難 消防署の指導による煙体験（姿勢を低く保つ） 	<ul style="list-style-type: none"> （地震避難訓練：サイレン、放送で伝達） 地震のときの避難の仕方 机の下に潜る 避難時は靴を履く 園庭にて保護者への引渡し訓練 	<ul style="list-style-type: none"> （火災避難訓練：火災報知機、放送で伝達） 放送・教職員の指示を聞き、避難 非常用滑り台で避難 ハンカチを鼻、口に当てる 持っているものは置いて避難 	<ul style="list-style-type: none"> （地震避難訓練：警戒宣言発令） ○大地震が起きたときの避難の仕方 保育室にて保護者への引渡し訓練（保護者は徒歩）
安全 管理	<ul style="list-style-type: none"> 安全点検表の作成 園内外の環境の点検、整備、清掃 保育室の遊具、用具の点検、整備、清掃 	<ul style="list-style-type: none"> 園外保育・遠足等の目的地の実地踏査 消防署の指導により教職員の通報訓練、初期消火訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 幼児の動線を考え、室内での安全な遊びの場づくりの工夫 プールの清掃、水遊びの遊具、用具の安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> 夏季休業中の園舎内外の施設、設備の見回り 新学期が始まる前に、保育室内外の清掃、遊具、用具の安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> 使い慣れた遊具、場所の安全指導の徹底 危険な行動に対する、教職員同士の共通理解、指導の徹底 	
	学校安全に関する組織活動	<ul style="list-style-type: none"> 保護者会、園便りで 園生活を安全に過ごすためのきまり、約束を連絡（登降園の仕方、園児引渡しの仕方、出欠の連絡、けが 病気にする連絡方法、災害時の対応） 通園状況の把握 緊急家庭連絡網の作成 春の交通安全運動 遊具の安全点検の仕方についての研修 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者会、園便りで 定期健康診断の結果連絡、健康で安全な生活についての意識の高揚 緊急家庭連絡網を使い、電話（メール）連絡の練習 路上での実際指導 警報発令時の対応の仕方を連絡 心肺蘇生法(AED含む)の研修 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者会、園便りで 水遊びのための健康管理 夏の生活に必要な安全（雨天時の歩行、登降園時に親子で注意、熱中症への配慮） 幼児の交通事故の現状について警察署からの話を聞く 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者会、園便りで 警察署より交通安全及び防犯（誘拐）について講話 夏季休業中の過ごし方（健康生活、落雷、台風などへの配慮事項の確認） 地域が行っている防犯パトロールとの情報交換 不審者への具体的な対応、道具の使い方について警察署からの実際指導 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者会、園便りで 通園路を見直し、安全な通路、危険な場所の確認 生活リズムの調整、体調への十分な配慮を依頼 警戒宣言発令時の避難行動、引取り訓練 秋の交通安全運動 国民防災の日（1日）

10	11	12	1	2・3
運動会園外保育・遠足 (バス)	園外保育・遠足	終業式冬季休業日	始業式園外保育 (扉上げ)	終業式
<ul style="list-style-type: none"> ○様々な遊具の安全な使い方、遊び方 ・ボール(ける、投げる等)の遊び方 ・縄跳びの縄の扱い ※5歳児：後に使う人の安全を考えた片付け方 ○集団で行動するときの約束 ・教職員の指示を聞き、自分から気を付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な遊具や用具の安全な使い方、片付け方 ・目打ち、段ボールカッター等 ○不審者対応 ・不審者が園に侵入したときの避難の仕方 ○集団で行動するときの約束 ・教職員の指示を聞き、自分から気を付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ○体を動かして遊ぶ ・室内にこもらず、戸外で遊ぶ ○危険につながる服装 ○冬の健康な遊び方、安全な行動の仕方 ○暖房機の危険性、安全に関する約束 	<ul style="list-style-type: none"> ○進んで体を動かし、安全で活発な行動 ・室内にこもらず、戸外で活動 ○園生活に必要な約束やきまりを自分から気付き、守る ○暖房機の危険性、安全に関する約束 ○雪の日の安全な遊び方、身支度の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の身の回りの安全に自ら気付き、判断し行動する ・担任以外の教職員の指示も聞く ○異年齢の交流場面での安全に関する自主的な約束の確認 ○暖房機の危険性、安全に関する約束 ○雪の日の安全な遊び方、身支度の仕方
<ul style="list-style-type: none"> ○信号の正しい見方 ・点滅しているときの判断の仕方、適切な行動 ○警察の指導による交通安全 ・安全な登降園の仕方 ・自転車の乗り降りの仕方 ・道路の渡り方 ○バス中の安全な過ごし方 	<ul style="list-style-type: none"> ○登降園時、園外保育時の交通ルールを自分から気を付け、守る ・自分の耳と目で確かめる習慣 ○電車の乗り降り、車中の安全な過ごし方 ○子ども路上歩行訓練 ・園のまわりを子どもだけで歩く 	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な状況、場面での交通ルールの理解 ○道路の横断 ・駐車中の自動車の前後の横断 ・信号が点滅している時の行動の仕方など 	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な状況、場面で、自分で判断する ・自分の耳と目で確かめる習慣 ・交通量の多い道路での歩行、横断 	<ul style="list-style-type: none"> ○交通安全のために、自分で判断して行動する ・降園後の生活 ※5歳児：小学校付近の道路の危険な場所、安全な歩行の仕方
(火災避難訓練：肉声で通報) ○「火事だ」の声による通知、速やかな避難行動 ・周囲の状況、そばにいる教職員の指示 ・第二次避難場所まで避難	(地震避難訓練：サイレン、放送で伝達) ○大きな揺れが続いているとき ・頭を守る、危険のない場所 ・指示があるまで動かない等 ※5歳児：起震車により大地震の揺れを体験、地震の時の基本動作(親子で体験)	(地震、火災発生：サイレン、放送で伝達) ○第3次避難場所へ避難 ・防災頭巾をかぶっての安全な歩行	(火災避難訓練：予告なし) ○周囲の状況、放送やそばにいる教職員の指示 ○消防署から指導 ・火災の怖さ、火事発見時の適切な行動	(地震・火災避難訓練：予告なし) ○大きな揺れが続いているときの自分の身の守り方
<ul style="list-style-type: none"> ○戸外での遊び、遊びの場、幼児の遊びの動線への配慮 ○園外保育を利用し、信号機の見方、道路の歩き方等の体験的な指導 	<ul style="list-style-type: none"> ○電車を使つての遠足では、使用する駅のホームの状況も含めて遠足の実地踏査 	<ul style="list-style-type: none"> ○暖房設備の点検、使用するための準備 	<ul style="list-style-type: none"> ○室内での遊び、狭い遊び場での安全管理、教職員同士の連携・調整 ○暖房の温度、室内の換気に留意 ○戸外での遊びの奨励 ○教職員の消火訓練(消防署の指導) ○積雪時の園庭、園舎の安全確認 	<ul style="list-style-type: none"> ○1年間の安全点検の評価・反省 ○次年度の防災組織等の再編成
<ul style="list-style-type: none"> ○保護者会、園便りで ・戸外での活動、徒歩での通園などへの協力依頼(ノ一自転車デー) ・警察の指導により、登降園の様子、幼児が自分で判断し、安全な歩行の仕方を身に付けるため指導協力 ・消防署から消火、通報訓練を受ける 	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者会、園便りで ・消防署の指導(起震車での地震体験、家庭で地震が起こった場合の対処の仕方) ・子ども路上歩行訓練時の安全確保の協力 ○不審者への対応について実技研修をする 	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者会、園便りで ・冬休み中の健康で安全な生活について ・年末年始の地域の防犯、防災活動 	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者会、園便りで ・登降園時の安全、大地震発生時の避難場所、連絡方法などを再確認 ・降雪時の登降園時の歩行、身支度などへの配慮 	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者会、園便りで ・就学にむけての心構え(危険な道路、場所の確認) ・春休み中の生活について ○園内事故発生状況と安全措置に関する研修

項目		月	4	5	6	7・8	9
月の重点			通学路を正しく歩こう	安全に休み時間を過ごそう	校外で安全な生活をしよう	自転車のきまりを守ろう	けがをしないように運動しよう
道徳			規則尊重	生命の尊重	思いやり・親切	勤勉努力	明朗誠実
安全学習	生活		・地域めぐり時の交通安全	・野外観察時の交通安全 ・移植ベラ、スコップの使い方	・公園までの交通安全	・虫探し、まち探検時の交通安全	・はさみの使い方
	理科		・野外観察時の交通安全 ・アルコールランプ、虫めがね、移植ごての使い方	・カバーガラス、スライドガラス、プラスチックの使い方	・スコップ、ナイフの使い方	・夜間観察の安全 ・試験管、ピーカーの使い方	・観察中の安全 ・フラスコ、ガラス管の使い方
	社会						
	図工		・はさみ、カッターナイフ、絵の具、接着剤の安全な使い方	・写生場所の安全 ・コンパスの安全な使い方	・糸のこぎり、小刀、金槌、くぎ抜き等の使い方	・木づち、ゴム、電動のこ、ニスの使い方	・作品の安全な操作
	家庭		・針、はさみの使い方	・アイロンのかけ方	・食品の取扱い方	・包丁の使い方	・実習時の安全な服装
	体育		・固定施設の使い方 ・運動する場の安全確認	・集団演技、行動時の安全	・水泳前の健康観察 ・水泳時の安全	・持久走時の安全	・鉄棒運動時の安全
	総合的な学習の時間		<活動例>「〇〇大好き～町たんけん」（3年）、「交通安全ポスターづくり」（4年）				
安全指導	学級活動	低学年	●通学路の確認 ◎安全な登下校 ●安全な給食配膳 ●子ども110番の家	●休み時間の約束 ◎防犯避難訓練の参加の仕方 ●遠足時の安全 ●運動時の約束	●雨天時の約束 ◎プールの約束 ●不審者から身を守る	●夏休みの約束 ◎自転車乗車時の約束 ●落雷の危険	◎校庭や屋上の使用のきまり ●運動時の約束
		中学年	●通学路の確認 ●危険な場所 ◎安全な登下校 ●安全な清掃活動	●休み時間の安全 ◎防犯避難訓練への積極的な参加 ●遠足時の安全 ●運動時の約束 ◎防犯教室（3年）	●雨天時の安全な過ごし方 ◎安全なプールの利用の仕方 ●防犯にかかわる人たち	●夏休みの安全な過ごし方 ●自転車乗車時のきまり ●落雷の危険	●運動時の安全な服装 ◎校庭や屋上の使用のきまり
		高学年	●通学路の確認 ◎安全な登下校 ●交通事故から身を守る ◎身の回りの犯罪 ●安全な委員会活動	●休み時間の事故とけが ◎防犯避難訓練の意義 ●交通機関利用時の安全 ●運動時の事故とけが	●雨天時の事故とけが ◎救急法と着衣水泳 ●自分自身で身を守る ◎防犯教室（4、5、6年）	●自転車の点検と整備の仕方 ●夏休みの事故と防止策 ●落雷の危険	●運動時の事故とけが ◎校庭や屋上で起こる事故の防止策
	児童会活動	・1年生を迎える会 ・クラブ活動 ・委員会活動開始			・児童集会		
	主な学校行事等	・入学式 ・健康診断 ・春の交通安全運動	・防犯避難訓練 ・運動会・遠足	・自然教室 ・プール開き		・防災引き渡し訓練 ・秋の交通安全運動 ・防災避難訓練(地震)	
安全管理	対人管理	・安全な通学の仕方 ・固定施設遊具の安全な使い方	・安全のきまりの設定	・プールでの安全のきまりの確認 ・電車・バスの安全な待ち方及び乗降の仕方	・自転車乗車時のきまり、点検・整備 ・校舎内での安全な過ごし方	・校庭や屋上で安全な過ごし方	
	対物管理	・通学路の安全確認 ・安全点検年間計画の確認(点検方法等研修含む)	・諸設備の点検及び整備	・学校環境の安全点検及び整備	・夏季休業前や夏季休業中の校舎内外の点検	・校庭や屋上など校舎外の整備	
学校安全に関する組織活動(研修含む)		・登下校時、春の交通安全運動期間の教職員、保護者の街頭指導 ・遊具等の安全点検方法等に関する研修 ・通学路の状況と安全指導に関する研修	・校外における児童の安全行動把握、情報交換 ・熱中症予防に関する研修	・地域ぐるみの学校安全推進委員会 ・学区危険箇所点検 ・防犯に関する研修(緊急時の校内連絡体制、マニュアルの点検) ・心肺蘇生法(AED)研修(PTA含む)	・地域パトロール	・登下校時、秋の交通安全運動期間の教職員、保護者の街頭指導 ・防災に関する研修(訓練時)	

10	11	12	1	2	3
乗り物の乗り降りに気を付けよう	けがをしないように運動をしよう	安全な冬の生活をしよう	災害から身を守ろう	道路標識を守ろう	安全な生活ができるようにしよう
思いやり親切	家庭愛	勇気	勤勉努力	節度節制	愛校心
・たけひご、つまようじの使い方	・郵便局見学時の安全	・はさみ、ステープラーの使い方	・はさみの使い方	・昔遊びの安全な行い方	・移植ごての使い方
・太陽観察時の注意	・ポリ袋、ゴム風船の使い方	・鏡、凸レンズ、ガラス器具の使い方	・スコップ、ナイフの使い方	・夜間観察の安全 ・試験管、ピーカーの使い方	・観察中の安全 ・フラスコ、ガラス管の使い方
関東大震災(6年)			私たちの国土(台風)(5年)		くらしを守る(災害が起きて)(3・4年)
・彫刻刀の管理の仕方と使い方	・水性ニスの取扱い方	・竹ひご、細木の使い方	・糸のこぎり、小刀、金槌、釘抜き の使い方	・木槌、ゴム、糸のこぎり、ニスの使い方	・作品の安全な操作
・熱湯の安全な取扱い方	・ミシンの使い方	・油の安全な取扱い方	食品の取扱い方	・包丁の使い方	・実習時の安全な服装
・用具操作の安全	・けがの防止(保健)	・ボール運動時の安全	・スキーの安全	・跳躍運動時の安全	・器械運動時の安全
[安全マップづくり](5年)、[社会の一員として活動しよう](6年)					
◎乗り物の安全な乗り降りの仕方 ●廊下の安全な歩行の仕方	◎防犯教室 ●安全な登下校	●安全な服装 ◎冬休みの安全な過ごし方	◎「おかしも」の約束 ●危ないものを見つけたとき	◎身近な道路標識 ●暖房器具の安全な使い方	●1年間の反省 ◎けがをしないために
◎車内での安全な過ごし方 ●校庭・遊具の安全な遊び方	●安全な登下校 ◎校庭や屋上の使い方のきまり	●凍結路の安全な歩き方 ◎冬休みの安全な過ごし方	●「おかしも」の約束 ◎安全な身支度	◎自転車に関する道路標識 ●暖房器具の安全な使い方	●1年間の反省 ◎けがをしやすい時間と場所
◎乗車時の事故とけが ●校庭・遊具の安全点検	●安全な登下校 ◎校庭や屋上で起こる事故の防止策	●凍結路の安全な歩き方 ◎冬休み中の事故やけが	◎災害時の携行品 ●安全な身支度、衣服の調節	◎交通ルール ●暖房器具の安全な使い方	●1年間の反省 ◎けがの種類と応急処置
		・児童集会			
・地区運動会 ・収穫祭と子ども祭り	・修学旅行 ・防災避難訓練(火災)			・学校安全集会	・卒業式
・校外学習時の道路の歩き方 ・電車、バスの安全な待ち方と乗降の仕方	・安全な登下校	・凍結路や雪道の歩き方	・災害時の身の安全の守り方	・道路標識の種類と意味	・1年間の評価と反省
・駅、バス停周辺の安全確認	・通学路の確認	・校内危険箇所の点検	・防災用具の点検、整備	・校区内の安全施設の確認	・通学路の安全確認 ・安全点検の評価 ・反省
・学校安全委員会(学校保健委員会)	・地域教育会議 ・防災に関する研修(訓練時)	・年末年始の交通安全運動の啓発 ・応急手当(止血等)	・地域パトロール	・学校安全委員会(学校保健委員会)	・地域ぐるみの学校安全推進委員会 ・校内事故発生状況と安全措置に関する研修

項目		月	4	5	6	7・8	9	
月の重点			安全な登下校をしよう	体育祭を安全にやりぬこう	校外生活を安全に過ごそう	健康と安全に気を付けよう	災害に備えた生活をしよう	
道徳			生命の尊さ	集団の意義	自主自律	法の遵守	奉仕	
安全学習	社会		・世界と比べた日本の地域的特色（自然災害と防災への努力）					
	理科		・理科室における一般的な注意 ・実験時の危険防止とふさわしい服装	・薬品やガラス器具の使い方 ・加熱器具の使い方 ・備品の点検整備		・薬品検査	・自主研究の実験上の注意 ・電気についての知識	
	美術		・美術室における一般的な注意	・備品の点検整備	・彫刻刀の正しい使い方	・ニードル等の道具の使用の注意 ・備品検査	・版画用プレス機の使い方	
	体育分野		・集団行動様式の徹底 ・施設や用具の使い方	・自己の体力を知る ・集団行動と協力性 ・備品の点検整備 ・新体力テストの行いと測定の仕方	・水泳の事故防止について（自己健康管理）		・陸上運動の適切な場所の使い方と測定の仕方	
	保健分野		・心身の機能の発達と心の健康(1年)	・傷害の防止(2年)		・生活行動 ・生活習慣と健康(3年)	・自然災害(全学年)	
	技術・家庭※「栽培」を行う場合は、農業の扱いに注意する			・施設設備の使用上の注意 ・作業場所の確保と危険回避	・金属材料の性質と切断 ・日常での木製品の利用	・工作加工機械や工具の安全や点検	・切断切削加工時の安全 ・備品の点検整備	・工作機械の安全な利用
				・実習室の使用上の注意と食についての一般的な注意	・ガスコンロの使い方・喚起について ・ゴム管の点検	・調理実習における注意 ・日常食の調理	・備品の点検整備	・電気の安全な利用 ・食生活と健康
総合的な学習の時間(安全)		<活動例>「我が町の交通安全対策調査」「地域安全マップづくり」「災害と町づくり」など						
安全指導	学級活動	第1学年	●中学生になって ◎自転車の安全な乗り方 ●通学路の確認 ●部活動での安全 ◎犯罪被害の防止や通報の仕方	●体育祭の取組と安全 ◎災害時の安全な避難の仕方と日常の備え ●清掃方法を確認しよう	●雨天時の校舎内での過ごし方 ●校内での事故と安全な生活 ◎水泳、水の事故と安全	●落雷の危険や風水害 ●自分の健康チェック ◎夏休みの生活設計と安全(防犯)	◎地震の危険 ●市総合体育大会と安全	
		第2学年	●通学路の確認 ●自分でできる安全点検 ◎犯罪被害の防止や通報の仕方	●体育祭の取組と安全 ◎交通事故の防止を考えよう	●雨天時の校舎内での過ごし方 ●校内での事故と安全な生活 ◎水泳、水の事故と安全	●自分の健康チェック ◎夏休みの生活設計と安全(防犯) ●中体連大会と安全	◎地震の危険と避難 ●市総合体育大会と安全	
		第3学年	◎犯罪被害の防止や通報の仕方 ●登下校の安全 ●自分でできる安全点検	●体育祭準備 ◎心の安定と事故	◎水泳、水の事故と安全 ●修学旅行と安全	●自分の健康チェック ◎夏休みの生活設計と安全(防犯) ●中体連大会と安全	◎地震の危険と避難 ●市総合体育大会と安全	
	生徒会活動		・部活動紹介	・体育祭 ・校内安全点検活動	・生徒総会 ・中体連壮行会	・球技大会		
	主な学校行事等		・入学式 ・健康診断 ・学校説明会 ・交通安全運動	・新体力テスト ・体育祭 ・防災避難訓練	・修学旅行 ・防災避難訓練(火災) ・心肺蘇生法講習会 ・合唱コンクール	・夏の交通安全運動	・防災訓練(地震) ・秋の交通安全運動	
安全管理	対人管理		・通学方法の決定 ・安全に関するきまりの設定	・身体の安全について及びけがの予防	・校舎内の安全な過ごし方 ・プールにおける安全管理について	・自分でできる点検ポイントについて ・救急体制の見直し ・夏季休業中の部活動での安全と対応	・身体の安全及びけがの予防	
	対物管理		・通学路の確認 ・安全点検年間計画の確認(点検方法等研修含む)	・運動場など校舎外の整備	・学校環境の安全点検及び整備(階段、廊下、プール)	・夏季休業前や夏季休業中の校舎内外の点検	・諸設備の点検及び整備	
学校安全に関する組織活動(研修含む)			・春の交通安全運動時の啓発活動 ・教職員 ・保護者の街頭指導 ・危機管理体制に関する研修	・校外における生徒の安全行動把握、情報交換 ・熱中症に関する研修	・地域学校安全委員会(学校保健委員会) ・学区危険箇所点検 ・心肺蘇生法(AED)研修	・地域パトロール ・学校が避難所になった場合の市職員や自主防災組織との話し合い ・防犯に関する研修(マニュアルの確認等)	・防災の日 ・秋の交通安全運動の啓発と街頭指導 ・防災に関する研修(避難訓練)	

10	11	12	1	2	3
交通法規を理解し守ろう	危険を予測し安全な生活をしよう	自ら健康を維持していこう	事故災害から身を守り、適切な行動をしよう	事故の原因について学ぼう	安全な生活ができるようにしよう
友情の尊さ	社会連帯	郷土愛	人間愛	生命の尊重	社会への奉仕
・日本の諸地域（地域の自然災害に応じた防災対策）			・地域観察時の安全		
・電気器具の使い方	・力学関係の実験器具の使い方	・薬品検査 ・理科室と準備室の整備	・地震発生メカニズムと震度 ・火山活動の様式とマグマの性質	・天気の変化 ・日本の気象	・自然の恵みと災害 ・備品点検、薬品点検（台帳管理）
・小型ナイフの使い方	・打ち出しの用具の使い方	・塗装の際の一般的な注意	・カッター、はさみ、コンパス等の使用上の注意	・絵の具、用具の保管、管理の指導	・教室での一般的な諸注意 ・器具、用具点検
・器械運動における段階的な練習と適切な補助の仕方	・長距離走における健康把握と個人の体力にあったペース配分	・武道における場所、用具の適切な使い方と手入れ（禁じ技など）	・サッカーにおける適切な用具、場所の使い方（ゴールの運搬や固定の仕方等）、ルールやマナーの徹底、ゲームの安全	・バスケットボールにおける適切な用具、場所の使い方、ルールやマナーの徹底、ゲームの安全	・器具用具の点検 ・備品整理
・喫煙、飲酒、薬物乱用と健康（3年）			・感染症の予防（3年）		
・塗装時の換気と火気	・暖房と換気について ・床に落ちているものの危険性	・電気機器の利用と安全 ・はんだ付けによる火傷の注意	・工作機械の安全な利用 ・電子機器の利用と安全	・作業場所の確保と危険の回避	・器具点検整備 ・備品検査（台帳管理）
・器具点検整備 ・備品検査（台帳管理）	・幼児や高齢者等との交流についての一般的な注意	・衣服制作についての一般的な注意 ・備品の点検整備	・アイロン、ミシンの適切な使い方	・備品の点検整備	・備品検査
●文化祭の準備と安全 ◎交通法規の意義と安全	●自分の健康チェック（持久走大会と安全）	●冬休みの生活設計と安全 ●火気の注意 ◎災害への備えと協力（地域の一員として）	●自転車の安全で正しい乗り方 ◎交通事故の加害と被害 ●ボランティア活動の意義の理解と参加	●施設の安全な利用 ◎降雪時の安全 ●けがの発生状況とその防止	●1年間の反省 ●球技大会や3年生を送る会での安全
◎部活動の安全とリーダーの役割 ●文化祭の準備と安全	●自分の健康チェック（持久走大会と安全）	●冬休みの生活設計と安全 ●火気の注意 ◎災害への備えと協力（地域の一員として）	◎交通事故の加害と被害 ●ボランティア活動の意義の理解と参加	◎降雪時の安全 ●けがの発生状況とその防止	●1年間の反省 ●球技大会や3年生を送る会での安全
◎交通事故の原因と事故の特性	●自分の健康チェック（持久走大会と安全）	●冬休みの生活設計と安全 ●火気の注意 ◎災害への備えと協力（地域の一員として）	◎交通事故の加害と被害 ●ボランティア活動の意義の理解と参加	◎降雪時の安全 ●けがの発生状況とその防止	●1年間の反省 ●球技大会や3年生を送る会での安全 ●学校、教室環境の整備修繕（奉仕活動）
・文化祭準備 ・市総体壮行会	・市駅伝大会壮行会		・ボランティア活動等の社会参加	・生徒総会	・球技大会 ・3年生を送る会
・文化祭	・持久走大会		・防災避難訓練と防災学習	・自然教室	・卒業式
・文化祭の準備と安全	・携帯電話、パソコンの安全な使い方	・避難時の約束について	・自転車の正しい乗り方と危険防止	・施設設備等の安全な使い方について	・1年間の人的管理の評価と反省
・学校環境の安全点検及び整備（体育館）	・避難経路の確認 ・防火設備 ・用具の点検整備	・避難所として開放する教室等の点検	・学校環境の安全点検整備（通学路）	・学校環境の安全点検整備（備品）	・1年間の学校環境安全点検の評価と反省
・地域学校安全委員会（学校保健委員会） ・校内の点検	・通学路点検 ・自転車の安全な利用に関する研修（指導方法）	・地域防災訓練の啓発 ・年末年始の交通安全運動の啓発	・防災の啓発活動 ・応急手当と緊急時校内連絡体制	・地域学校安全委員会（学校保健委員会）	・地域交通安全パトロール ・校内事故発生状況と安全措置に関する研修

項目		月		4	5	6	7・8	9	
				安全な通学	学校生活での安全	屋外での健康安全	野外活動での安全	学校行事での安全	
安全 学 習	地理歴史・ 公民			(現) 青年期の課題	(地) 世界の地形・気候	(現) 現代社会の特質	(現) 都市問題		
	理 科			・実験器具等の安全な扱い方 ・施設・設備・薬品管理等の点検	・観察、実験における一般的な注意及び危険防止の注意	(物) 摩擦力、運動量、円運動等による車の安全運転の理解	(物) 衝突・運動エネルギー及びエネルギー保存法則による車の衝突の理解	(化) 物質と人間生活(身近にある化学物質の性質の正しい理解)	
	保健体育			・体育施設 ・用具の安全点検	・(保) 交通安全	・雨季の体育館、グラウンド使用(転倒防止) ・(保) 応急手当	・水泳の安全 ・熱中症の予防 ・野外活動と安全 ・体育施設 ・用具の安全点検	・体育施設 ・用具の安全点検	
	総合的な学習の時間(防災)			<学習活動例>テーマ「地域の安全と防災」 ○防災ホームページの閲覧、災害の種類と対応(防災壁新聞・ポスター・パンフレット作成)、阪神淡路大震災について、					
	安全 教 育	1年 ホームルーム 活動			○高校に入学して ●通学時の安全 ●防災体制の確立 ●犯罪被害の防止	○交通安全への参加 ●部活動や休憩時の安全 ●自転車の構造と点検整備	○通学路に潜む危険 ○地震と安全 ●雨の日の安全行動	○夏休みの生活と安全(防犯を含む) ●野外活動の安全 ●落雷の危険	○地震災害対策 ○歩行者の安全と交通環境 ●通学路の安全
		2年 ホームルーム 活動			○2年生になって ●通学時の安全 ●防災体制の確立 ●犯罪被害の防止	○高校生の心理や行動と事故の特徴 ●部活動と健康管理 ●自転車の安全な利用	○地震と安全 ●雨の日と安全行動	○夏休みの生活と安全(防犯を含む) ●野外活動の安全 ●落雷の危険	○地震災害対策 ○交差点に潜む危険 ●通学路の安全
		3年 ホームルーム 活動			○3年生になって ●通学時の安全 ●防災体制の確立 ●犯罪被害の防止	○幼児・高齢者等の心理と行動 ●安全意識と行動 ●自転車の安全な利用	○運転者の心理と行動特性 ○地震と安全 ●雨の日と安全行動	○夏休みの生活と安全(防犯を含む) ●野外活動の安全 ●落雷の危険	○地震災害対策 ○交通事故の対応と応急手当 ●通学路の安全
		主な 学校行事			・入学式・始業式 ・春の交通安全指導 ・定期健康診断 ・歓迎遠足 ・部活動年間計画作成	・学校保健安全委員会 ・遠足安全指導 ・救急法講習会 ・交通安全教室 ・高校総体壮行会	・防災避難訓練「火災」 ・高校総体 ・保健委員会 ・生徒指導集会	・終業式 ・防犯避難訓練(防犯教室も実施) ・夏休みの諸注意	・始業式 ・防災避難訓練「地震」 ・文化祭 ・文化祭実行委員会
		個別指導			・自転車、バイク通学許可 ・校門立番指導	・自転車、バイクの点検	・健康診断結果の指導	・校外指導 ・生徒指導全体集会 ・自転車、バイクの実技指導 ・免許取得指導 ・校外巡視	・自転車、バイクの点検 ・新規免許取得者指導
		部活動			・新入部員オリエンテーション	・用具の点検 ・整備	・部活動部長会	・救急法実技講習会 ・合宿・遠征の安全	・用具の点検 ・整備
安全 管 理	対人管理			・通学状況調査 ・防災体制の確立 ・救急体制の確立 ・登下校指導 ・安全計画の設定 ・下宿、アルバイト調査	・授業時の安全確認(体育実技、農業実習、理科実験、家庭科実習) ・車に係る規則の徹底 ・事故調査と防止対策	・水泳指導健康管理 ・梅雨期の健康管理 ・生徒引率の安全確認 ・防災避難訓練の徹底 ・食中毒防止	・長期休業前生活指導 ・大掃除の安全確認 ・夏休みの健康管理	・防災対策の徹底 ・通学路の見直し ・防災避難訓練の徹底	
	対物管理			・学校環境の安全点検整備(施設・設備、通学路) ・自転車置場施設 ・防災設備の点検整備 ・自家用電気工作物保安点検 ・尿浄化槽消毒	・学校環境の安全点検整備(普通・特別教室、実験実習器具) ・環境整備美化作業 ・自家用電気工作物保安点検 ・毒物劇物の適正な管理等について	・学校環境の安全点検整備(体育館、格技場、部室、運動器具) ・プール掃除 ・通学路安全点検	・学校環境の安全点検整備(校庭、学校全般) ・消火器、消火栓、火災報知器の点検	・学校環境の安全点検整備(普通、特別教室、実験実習器具) ・通学路安全点検 ・防災施設・設備の点検整備	
学校安全に関する組織活動(研修含む)				・春の交通安全運動 ・交通街頭指導 ・中高連絡会 ・職員会議(危機管理体制)・教職員研修(安全点検)	・PTA総会 ・保護者会 ・学校保健(安全)委員会	・保護者面談 ・PTA委員会 ・教職員研修(熱中症の予防)	・生徒指導協議会(学警連絡協議会) ・校外補導・危険箇所巡視 ・教職員研修(防犯) ・国民安全の日	・国民防災の日 ・秋の交通安全運動 ・教職員研修(自然災害)	

10	11	12	1	2	3
交通道徳の理解	安全な行動	事故・災害の防止	安全な通学	事故原因と対策	安全な生活
(現) 地球環境問題	(現) 地方自治と住民参加	(現) 公害の防止と環境保全 (地) 地球の内部・大気・海洋に関する正しい理解	(現) 公害問題 (地) 居住・都市問題	(倫) 現代に生きる人間の自然観と人間観	(倫) 人間としての在り方、生き方
(生) ガス中毒、一酸化炭素中毒の仕組みと応急手当	(物) 電気器具の取扱い上の注意		(化) 物質の変化、化学反応(反応熱、酸、塩基についての正しい理解)	(生) 環境と動物の反応についての正しい理解	(化) 炭化水素類の取扱い上の注意
・(保) 健康と運動 ・体育大会の準備 ・体育大会の事故防止	・体力について	・冬季スポーツの意義 ・校内マラソン大会の安全 ・体育施設・用具の安全点検	・体育施設 ・用具の安全点検	(保) 職業と健康	・安全に関する評価 ・体育施設 ・用具の安全点検
ボランティア活動、地域ハザードマップについて、災害時における応急救護実習、非常食の作り方実習、防災関連施設の見学、総合的な学習の時間のまとめ					
◎事故災害時の応急手当 ●体育大会の安全	◎自転車加害事故の責任 ●火災の予防とストーブの取扱い	◎火災予防と避難訓練 ●校内マラソン大会の安全 ●冬休みの生活と安全	◎交通事故の対応と応急手当	◎幼児と老人の心理と行動 ●危険の予測 ●地域の安全活動	◎春休みの生活と安全 ●今年度活動の評価とまとめ
◎修学旅行の安全 ●体育大会の安全	◎危険予測訓練 ●火災の予防とストーブの取扱い	◎火災予防と避難訓練 ●校内マラソン大会の安全 ●冬休みの生活と安全	◎これからの社会生活と交通問題	◎休業日の交通事故防止 ●規律正しい生活 ●地域の安全活動	◎春休みの生活と安全 ●今年度活動の評価とまとめ
◎事故災害時の応急手当 ●体育大会の安全 ●地域の安全活動	◎運転免許の仕組みと運転者の義務・責任 ●火災の予防とストーブの取扱い	◎火災予防と避難訓練 ●校内マラソン大会の安全 ●冬休みの生活と安全	◎これからの社会生活と交通問題	◎家庭学習について ●規律正しい生活	◎卒業に当たって ●今年度活動の評価とまとめ
・修学旅行 ・体育大会	・交通安全教室	・校内マラソン大会 ・防災避難訓練「火災」 ・冬休みの諸注意 ・終業式	・始業式	・学校保健委員会 ・生徒指導集会 ・校内意見発表会	・卒業式 ・終業式 ・春休みの諸注意
・校外巡視	・第2回バイク通学許可 ・校外巡視	・バイク、自動車免許取得の手続き ・校外巡視	・免許取得の指導 ・校外巡視	・校外巡視 ・入社前指導	・校外巡視 ・バイク免許取得の手続き
・活動場所の安全点検	・用具の点検・整備	・部室の安全点検	・活動場所の安全点検	・応急手当実技講習	
・修学旅行安全対策 ・授業時の安全管理点検 ・事故災害時の応急手当の徹底	・文化祭の安全対策	・長期休業前生活指導 ・冬休みの健康管理 ・校内競技大会の安全対策 ・防災避難訓練の徹底	・校内マラソン大会の安全対策 ・換気・採光設備の点検検査	・交通規則の徹底	・今年度活動の反省と次年度の計画立案 ・長期休業前生活指導 ・本年度の事故発生のまとめ
・学校環境の安全点検整備(体育館、部室、運動器具)	・学校環境の安全点検整備(校庭) ・ストーブの取扱い方 ・毒物劇物危害防止対策総点検	・学校環境の安全点検整備(普通・特別教室、実習実験器具) ・防災施設・設備の点検整備	・学校環境の安全点検整備(体育館、部室、運動器具) ・火気器具の安全点検	・学校環境の安全点検整備(施設、設備) ・火気器具の安全点検	・今年度の安全点検活動の評価 ・次年度の計画立案 ・生徒用机・いすの点検整備 ・防災施設・設備の点検整備
・中高連絡会 ・学校(保健)安全委員会 ・計画訪問による理科薬品等の適正な管理点検	・保護者面談週間 ・安全に関する広報活動	・交通街頭指導 ・生徒指導協議会(学警連絡協議会) ・年末の交通安全運動 ・交通安全に関する研修(法令等改正、自転車安全利用に関する指導方法等)	・交通街頭指導 ・PTA委員会 ・学校保健(安全)委員会 ・国民防災とボランティア週間	・安全に関する広報活動	・今年度活動の評価と次年度の計画立案 ・校内事故等発生状況と安全措置に関する研修

平成〇〇年度学校安全計画例（特別支援学校（知的障害）高等部）

月		4	5	6	7・8	9	
項目		通学路の安全を確認しよう	交通安全に気を付けて通学しよう	プールでの事故に気を付けよう	夏休みを安全に過ごそう	交通安全について確認しよう	
月の重点		通学路の安全を確認しよう	交通安全に気を付けて通学しよう	プールでの事故に気を付けよう	夏休みを安全に過ごそう	交通安全について確認しよう	
安全学習	教科	保健体育	・体育施設・設備の使用	・体力テスト用具の点検と使い方	・プールにおける安全、救急法講習、心肺蘇生法	・ソフトボール、キックベースボール等の球技指導における安全	
		理科	・実験器具(フラスコ、ビーカー、アルコールランプ、凸レンズ、針金等)の安全な使い方及び薬品(水酸化ナトリウム、				
		美術	・印刷(製本機械、紙器加工機械、製版印刷機の操作、印刷用インキ類、写真用材料・薬品等の適切な使い方)				
		家庭	・調理で使用するガスコンロなどの安全な使い方 ・ミキサー、電子レンジ、ホットプレートなどの電気製品の安全な使い方 ・ミシン、アイロンなどの電気製品の安全な使い方 ・針やはさみなどの道具の安全な使い方				
	職業	木工班…ドリルやベルトグラインダーなどの電動工具の安全な使い方 ・のこぎりなどの工具の使い方 園芸班…鋤や移植鍬、鎌などの道具の安全な使い方 ・土節を使った安全な土のふるい方 ・塗料の使い方と換気 接客班…実際の接客に必要なコミュニケーション能力の育成 ・トレイの持ち方、グラスの運び方 ・材料の安全な取扱い 事務班…印刷機、シュレッダーなどの事務用機器の安全な使い方 ・ハサミやカッターなどの道具の安全な使い方					
	自立活動	・健康の保持・心理的な安定、環境の把握、身体の動き、コミュニケーション					
	総合的な学習の時間	・学校における全教育活動との関連を基に計画し、自然体験や活動を促す中で、生徒の自発的な計画に基づき安全に					
	安全指導	生活安全	・情緒の安定 ・日常生活における安全	・集団行動の約束 ・友達との接し方	・一人では行っては行けない場所、人通りの少ない場所確認	・夏休みの過ごし方	・自分の身を守る登下校や交通機関の安全な利用方法
		交通安全	・登下校の安全 ・安全な歩行	・交通安全指導(警察署)	・雨の日の交通安全(傘のさし方)	・交通機関の利用方法	・横断歩道のわたり方 ・自転車の乗り方
		災害安全	・避難訓練(地震) ・訓練の大切さ	・避難訓練(火災)、煙体験、煙の怖さ ・被害、ハンカチの大切さ	・避難訓練(地震から火災へ)、頭を守る大切さ、落下物、倒壊物への注意	・避難訓練(搬送等訓練) ・気象災害の安全	・総合防災訓練(消防署) ・引き渡し訓練
ホームルーム活動		・各月の避難訓練や安全指導に対して学級活動を活用して、事前学習や事後学習を行い生徒がより理解できるように					
学校行事等		・修学旅行(旅行中の安全)		・プール開き ・校外学習 ・現場実習	・現場実習	・宿泊訓練	
・部活動…運動部(バスケット部、陸上部、サッカー部、バレー部、卓球部等)							
安全管理	対人管理	・生徒の状況把握 ・通学経路の確認 ・避難経路確認 ・次月の避難訓練確認 ・火元責任者の表示	・緊急体制の確認 ・健康観察 ・避難経路確認	・水泳指導健康管理 ・健康観察 ・心肺蘇生法の確認	・水泳指導健康管理 ・健康観察 ・AEDの使い方の確認 ・夏季休業中の安全	・水泳指導健康管理 ・健康観察	
	対物管理	・防災計画届け出 ・通学路確認 ・安全対策マニュアル	・飲料水点検 ・防災設備の点検 ・避難経路確認	・プール施設 ・設備点検 ・水質検査			
・校内外巡回点検							
学校安全に関する組織活動(研修含む)	・学校安全衛生委員会(年3回)、PTA・地域との連携、登下校時刻の通学路交通規制						
	春の交通安全運動 ・教職員、保護者の街頭指導	・校外における生徒の安全行動把握、情報交換 ・地域生活指導情報交換会 ・職員防災研修	・学校安全(保健)委員会 ・地域の危険箇所点検 ・救急法講習会	・国民安全の日(7月1日) ・地域パトロール ・教職員防犯研修会 ・AED講習会 ・安全点検に関する職員研修	・秋の交通安全運動の啓発と街頭指導 ・学校安全(保健)委員会 ・国民防災の日(1日)		

10	11	12	1	2	3
体育祭を安全に成功させよう	文化祭を安全に成功させよう	冬休みを安全に過ごそう	暖房時の安全を確認しよう	事故の防止について確認しよう	春休みを安全に過ごそう
・体育祭練習や当日の安全	・サッカー等の球技指導における安全	・柔道等の武道における安全	・バスケット等の球技指導における安全	・マラソン大会	・マット、跳び箱運動等の安全
塩化ナトリウム等)の安全な使い方と点検(実験の際、プリントによって安全指導の徹底を図る)					
<ul style="list-style-type: none"> 保健理療(保健理療実習、保健理療臨床実習時の安全等) 職業(道具や機械の操作、材料や製品の取扱い、産業現場における実習時の安全等) 					
<ul style="list-style-type: none"> 包丁、ピラー、調理バサミなどの調理器具の安全な使い方や安全な調理方法 					
<ul style="list-style-type: none"> 野菜や花などを育てる上での安全な作業方、テーブルへの置き方など安全な接客具の安全な使い方 					
対する意識を高める					
・不審者から自分を守る(防犯避難訓練)	・「子ども110番の家」の場所確認	・冬休みの過ごし方	・犯罪から身を守る携帯電話の使い方	・暖房器具の近くの安全な過ごし方	・春休みの過ごし方
・交通安全指導(警察署)	・交通機関の利用とマナー	・自転車に関する基本的な交通法規を知る	・交差点の危険について	・雪の日の交通安全	・踏切事故等鉄道での安全
→					
・抜き打ち避難訓練(地震)、訓練の大切さ	・避難訓練(地震) ・起震車訓練、避難経路の確認、ドア開放	・避難訓練(火災) ・避難経路の確認、火元を回避して避難	・抜き打ち避難訓練(地震から火災へ)、あわてない、放送をよく聞いて行動	・避難訓練(火災) ・暖房器具の安全な使い方、身の回りの安全確認	・避難訓練(地震) ・落下物、ガラス等の危険、出入り口の確保
繰り返し指導する					
・体育祭 ・現場実習		・校外学習		・スキー合宿 ・マラソン大会	
・文化部(演劇部、音楽部、美術部)各部ごとに、放課後や休日を活用した部活動において安全に配慮した指導の徹底を図る					
・健康観察	・健康観察	・健康観察 ・避難経路確認	・健康観察 ・冬季休業中の安全	・健康観察 ・避難経路確認	・健康観察 ・春季休業中の安全
・防災設備の点検	・暖房器具の設備点検	・室内有害物質検査 ・避難経路点検	・照度検査	・避難経路点検	
→					
・地域生活指導情報交換会 ・不審者対応訓練		・地域防災訓練の啓発 ・年末年始の交通安全運動の啓発	・PTA安全(保健)委員会 ・国民防災とボランティア週間(17日を含む) ・職員防災研修	・学校安全(保健)委員会	・校内事故発生状況と安全措置に関する研修

学級活動等における安全指導の目標・内容例（幼稚園）

生活安全

区分	目標	小項目	内容	教職員の援助・保護者との連携
園内の生活の安全	園舎・園庭で安心して生活するために必要な約束が分かり、守る	施設・設備の安全	<ul style="list-style-type: none"> 自由に行動できる場所、教職員と一緒に使用する場所などの約束（門から外に一人で出ない等） 危険な場所、危険な遊びについての意識化 危険な状態（場所、環境、行動等）に気付いた場合、教職員等に連絡 	<ul style="list-style-type: none"> 危険な行動を見かけたら、教職員間の連絡をとり、指導を徹底する。
	遊具や道具の使い方が分かり、安全に気を付けて使う	遊具や遊びに使う道具の安全	<ul style="list-style-type: none"> 園庭の固定遊具の安全な遊び方 大型の遊具（巧技台、大型積木等の使い方） 遊びに必要な道具や材料（ハサミ、鉛筆、ステープラー、割り箸等）の安全な使い方や扱い方、片付け方 	<ul style="list-style-type: none"> 幼児の発達に合わせた道具の選択設定を工夫する。 遊具、道具の使用前と使用後の安全点検を行う。 園内で共通のルールを確認し、指導の徹底を図る。
	体を十分に動かし、機敏な動作ができる	体を動かす遊びでの安全	<ul style="list-style-type: none"> 様々な遊びの中で、十分に体を動かすことへの意欲と機敏な動作 危険に対する構え、まわりの人の動きや物の状況に応じた動き 	<ul style="list-style-type: none"> 遊具の配置・幼児の視野や動線を考慮し、安全な環境を設定する。 遊具、用具の安全点検をする。 保護者との連携（食事、体調等への配慮と連絡）。
	自然（動植物等）に興味をもち、命の尊さや安全な遊び方に気付く	自然とかかわる活動の安全	<ul style="list-style-type: none"> 身近な動植物への親しみやいたわり、自然への興味・関心と自然とかかわるときの心構え（危険な物や場所） 	<ul style="list-style-type: none"> 飼育物や栽培物を身近な環境に取り入れ、かかわる機会を増やす。 教材研究や情報交換を行い、安全なかかわり方、環境づくりを配慮する。
遠足・園外保育の安全	安全に気を付けて、遠足・園外保育を楽しむ	遠足・園外保育等での安全	<ul style="list-style-type: none"> 遠足・園外保育集団で行動するときに必要な約束（一人で行動しない、教職員の指示を聞いて行動する） 	<ul style="list-style-type: none"> 分かりやすい言葉で短く、必要な約束を理解させる。 個別に配慮を必要とする幼児には教職員間で協力体制を整える。 実地踏査を行い、道路の状況、現地の危険箇所の調査（トイシ、遊具、スズメバチ等）を行い、回避する。
	交通機関を利用するときの安全な行動の仕方が分かり、行動する	交通機関の安全な利用	<ul style="list-style-type: none"> 電車やバス等に乗降するときの約束 	<ul style="list-style-type: none"> 事前指導の内容を精選する。 教職員間の連携を図り、指示を徹底させる。
活動の安全 特に配慮を要する	安全に気を付けて、水遊びや雪遊びを楽しむ	水遊びや雪遊び等での安全な遊び方	<ul style="list-style-type: none"> 水遊びや雪遊び等を行うときに必要な約束 	<ul style="list-style-type: none"> 水遊び、雪遊びに利用する施設、遊具等の安全点検を行う。 教職員間で協力し、個々の幼児の行動を見守り、危険のないよう配慮する。 一人一人の事前事後の体調等を確認するとともに、幼児の健康管理について、保護者と連絡を密にとる。
事件・事故災害発生時の適切な行動	事件、事故が発生したときに適切な行動がとれるようにする	事件、事故が発生したときの適切な行動	<ul style="list-style-type: none"> 大人（教職員・保護者等）への通報 応急処置の必要性を理解 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡した幼児や周囲にいた大人等から、正確な状況を把握するとともに当事者や周囲の幼児を安心させる。 教職員の協力体制を指示確認する。 保護者・関係諸機関へ連絡する。
	不審者の侵入時の避難の仕方や対応の仕方を知る	不審者に遭遇した時の行動の仕方を知る 園に不審者が侵入したときの避難の仕方	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な行動 *知らない人について行かない *大人に知らせる（い・か・の・お・す・し） 不審者侵入の合図を知る教師から離れない 	<ul style="list-style-type: none"> 視聴覚教材、劇的な動きで、わかりやすく、また必要以上に恐怖心を抱かせないようにして理解を図る。 家庭との連絡体制を日常から整え常に点検しておく。
	大気汚染物質による身体への影響や被害について知り、安全な行動ができる	大気汚染物質発生時の避難の仕方	大気汚染物質発生時に身体が感じる変化 安全な場所へ避難する又は危険を回避する過ごし方を知る	<ul style="list-style-type: none"> 正しい情報の入手と避難場所を確認する。 保護者へは日ごろから情報提供し、対応の仕方を確認する。

区分	目標	小項目	内容	教職員の援助・保護者との連携
家庭生活の安全	園庭・施設開放時に安全に気を付けて遊ぶ	園庭・施設開放時での安全	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の管理の下で、園庭、施設の安全な使い方や約束 けがやトラブルが発生したときの適切な行動 	<ul style="list-style-type: none"> 園庭・施設開放では、安全な遊び方や約束を保護者と確認し、安全管理に気を付けるよう依頼する。 幼児の園での心身の状態を保護者に連絡し、家庭での配慮を促す。
	家庭の内外で、安全な行動の仕方が分かる	家庭の内外で起こる事故、犯罪被害と安全な行動	<ul style="list-style-type: none"> 電気・ガス・暖房器具等家庭内の危険物の確認、安全に生活するための約束 安全な遊び場所、自宅周辺の危険な場所、遊びの約束を保護者と確認 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭内の安全点検や遊び場所、登降園時に使う通路の危険箇所等の確認を保護者に促す。 保護者は安全に関する約束を示し、モデルとなることを伝える。
地域や社会生活での安全	誘拐等事件や事故に遭ったときに自分の身を守る適切な行動が分かる	地域での犯罪・事故の発生時における安全な行動の仕方	<ul style="list-style-type: none"> 自分の身を守る適切な行動（遠くに行かない、知らない人についていかない等）事件や事故に遭遇したときの適切な行動（助けを求める） 	<ul style="list-style-type: none"> 誘拐防止について保護者同士及び園との協力体制を強化する。 日常的な指導の継続を保護者に徹底する。
	安心して暮らせる地域社会づくりの活動に関心をもつ	地域での犯罪被害の防止に関する活動や対策 地域・社会生活の安全に関する機関や団体の活動	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの安全のために、身の回りの人々が行っている活動への気付き 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園を仲立ちにして、家庭、地域との連携を強化する。 情報交換を含めた地域とのかかわりを積極的に進める。

交通安全

区分	目標	小項目	内容	教職員の援助・保護者との連携
道路等での安全な歩行の仕方	道路での安全な歩行を身に付け、交通ルールを理解する	道路の歩行と交通ルール	<ul style="list-style-type: none"> 道路を歩くときの基本的な心構え（道路の端・右側を歩く） 交通事故の原因となる危険な行動（飛び出し、路上での遊び） 標識・標示に関心を持ち、意味を理解（止まれ、横断歩道等） 	<ul style="list-style-type: none"> 警察や地域の交通ボランティアの協力を得ながら、具体的な方法や視聴覚教材を利用して指導の徹底を図る。 園外保育等で実際の場面で体験を通して指導の徹底を図る。 道路での安全な歩行については保護者がモデルとなることを知らせ、交通安全の意識を高める。 親子での歩行訓練等を通し、保護者の意識を高める。
	道路の安全な横断の仕方が分かり、行動する	道路の横断	<ul style="list-style-type: none"> 道路を横断するときの心構えと行動（安全確認の仕方、手を挙げて横断する等） 信号の見方、点滅時の判断の仕方 信号機のない道路での横断の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> 幼児の生活圏にある鉄道線路の状況や踏切の種類を調べ、危険な場所を把握しておく。
	踏切等鉄道の交通について安全な行動の仕方が分かり、身に付ける	踏切等鉄道での安全	<ul style="list-style-type: none"> 身近にある踏切の種類や状況に応じた待ち方、渡り方 	<ul style="list-style-type: none"> 状況に合った身支度の仕方を配慮するとともに、保護者にも依頼する。 状況によっては、保護者など大人と手をつなぐことで安全を確保できることを理解させる。
	雨や雪の日等の安全な歩行の仕方が分かり身に付ける	気象や交通環境の変化と安全	<ul style="list-style-type: none"> 雨の日の歩き方、雨具の安全な使い方 降雪や道路の凍結、強風時の安全な歩き方 	<ul style="list-style-type: none"> 状況によっては、保護者など大人と手をつなぐことで安全を確保できることを理解させる。
	集団で歩行するときの安全な行動が分かり、身に付ける	集団歩行時の安全	<ul style="list-style-type: none"> 集団で安全に歩行するときの約束 段差、階段、交通量の多い道路での横断等安全な歩行の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> 集団で歩行するときの隊形や約束、目的地までの危険箇所などを事前に教職員で確認しておく。 引率する教職員間の協力体制をつくる（歩行速度、引率する教師の配置等）。
	安全な登降園の仕方が分かり、行動する	登降園の安全	<ul style="list-style-type: none"> 保護者と手をつないでの登降園 保護者と一緒に安全確認 	<ul style="list-style-type: none"> 登降園で利用する道路の危険な場所を確認し、幼児に知らせる。 保護者も日ごろから安全な登校園の心構えをもつよう促す。
安全な利用	自転車を利用するときの約束が分かり、行動する	自転車の安全な利用（保護者の管理下）	<ul style="list-style-type: none"> 一人で自転車に乗るとき約束（決められた場で乗る、保護者の付き添い、ヘルメット着用等）補助いすの安全な乗り降りの仕方 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な約束を保護者とともに確認し、徹底を図る。 自転車の安全な走行は保護者がモデルとなることを知らせ、交通安全の意識を高める。
自動車に関する知識と心得	自動車に関する基本的な事項を知り、安全な歩行をする	自動車についての理解と安全	<ul style="list-style-type: none"> 自動車の特性を知る（死角、内輪差、制動距離等） 飛び出し、車両直前直後の横断の危険と安全確認 	<ul style="list-style-type: none"> 視聴覚教材などを利用して、分かりやすく指導する。
	自動車に乗車するときの安全な行動の仕方、約束が分かり、行動する	自動車に乗車する場合の安全	<ul style="list-style-type: none"> 運転操作の支障となる行動と安全な態度 チャイルドシートの着用、後部座席に乗車する場合の安全に関する約束 	<ul style="list-style-type: none"> チャイルドシートの着用と乗車中の態度の指導を徹底する。 保護者対象の安全教室等を通して保護者の意識を高める。
交通事故防止と安全生活	交通事故に遭ったときの行動の仕方が分かり、行動する	交通事故に遭遇したときの行動の仕方	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故が起きたときの行動（現場に居合わせた人に助けを求め、保護者、警察等に知らせる） 	<ul style="list-style-type: none"> 事故について速やかに園に連絡する。 事故に遭わないための事後の指導を徹底する。
	交通安全に関する意識の高揚を目指し、園・地域、機関等の活動に参加する	交通安全に関する園・地域・機関の活動への理解と積極的な参加	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの交通安全のために活動してくれる人への理解と感謝 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の交通安全に取り組む人々に気付くようし、感謝する気持ちをもてるようにする。 地域の交通安全に関する活動への積極的な協力と参加を促す。 保護者自身が幼児の交通安全のモデルとなることを伝え、連携を深める。

災害安全

区分	目標	小項目	内容	教職員の援助・保護者との連携
非常災害時の避難	非常災害の避難の仕方を知る	非常災害時の行動の仕方	<ul style="list-style-type: none"> 防災避難訓練の意味・非常時の合図 基本的な行動、約束（防災頭巾のかぶり方、教職員の指示を聞く、おかしもの約束、教職員のそばから離れない） 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な状況を想定し、繰り返し指導の徹底を図る。 視聴覚教材を利用し、分かりやすく指導する。 保護者への連絡を徹底する。 引き渡し訓練などを行い、保護者への連絡方法、避難場所等を繰り返し確認、徹底する。
安全 火災時の	火災時の避難の仕方を知る	火災時の行動と避難の仕方	<ul style="list-style-type: none"> 煙の怖さ、安全を確保する行動 避難経路、避難場所など、様々な場面に応じた避難の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> 煙体験を含む具体的な場面を通して指導する。
安全 地震及び自然災害時の	地震時及び津波発生時の避難の仕方を知る	地震・津波発生時の避難の仕方	<ul style="list-style-type: none"> 地震のときに発生する様々な危険（落下物・家具等の倒壊等）に応じた避難の仕方 津波警報と避難の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> 正しい情報の入手（落下物・家屋等の倒壊・陥没・地割れ、山崩れ・液状化現象等）と状況に応じた安全な避難経路と場所を確認し、幼児に明確に指示する。
	火山活動による危険を理解し、避難の仕方を知る	火山活動と避難	<ul style="list-style-type: none"> 火山活動による危険（火砕流、二酸化硫黄等の大気汚染等）に応じた避難の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> 災害発生時に起こる危険な状況については、前例を生かし、危険を回避する方法を学ぶ。
気象災害時の安全	暴風雨・洪水、豪雪・雪崩、落雷等の災害発生時の危険を知り、安全な行動ができる	暴風雨、洪水等による危険及び安全な行動	<ul style="list-style-type: none"> 暴風雨、洪水時の怖さと安全な行動 *看板等落下物 *電線の切断や倒木等 	<ul style="list-style-type: none"> 情報の収集を正確かつ迅速に行い、状況を見て、早めに避難するように判断する。 登降園時に気付いた危険な場所や状況を連絡し合い、回避するよう伝達する。
		豪雪、雪崩等による危険及び安全な行動	<ul style="list-style-type: none"> 豪雪時の交通安全 *屋根からの落雪 *地吹雪時の怖さ 	
		落雷による危険及び安全な行動	<ul style="list-style-type: none"> 戸外にいるときの落雷の怖さ 落雷に遭わないための安全な行動 	
発生時の安全 原子力災害	放射線汚染による身体への影響や被害について知り、安全な行動ができる	放射線汚染発生時の避難の仕方	<ul style="list-style-type: none"> 放射線に汚染された場合の避難行動の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> 教職員は原子力災害について必要な知識を事前に学び、正しい情報の入手と避難場所の確認をする。 保護者へは日ごろから情報提供し、対応の仕方を伝える。
と安全な生活 災害事故防止	地域における災害安全に関心をもつ	災害安全に関する地域や園の行事や活動等への理解と積極的な参加	<ul style="list-style-type: none"> 保護者とともに、地域防災訓練等の行事への参加や活動への関心 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者に向けて、園や地域の安全に関する活動への理解と積極的な参加を促す。

学級活動等における安全指導の目標・内容例（小学校、中学校及び高等学校）

生活安全

区分	目標	小項目	内容（小学校）
各教科・学習の時間における総合的な安全	各教科・総合的な学習の時間における事故の発生状況と安全のきまり・約束等や安全確保の方法等について理解し、安全に学習できるようにする	施設・設備と学習用具の安全	低 施設・設備や学習用具の正しい使い方 中 事故の起こりやすい施設・設備や学習用具の安全な使い方 高 施設・設備や学習用具による事故の現状とその原因
		施設・設備と学習用具の点検と整備	低 施設・設備や学習用具の安全な確かめ方 中 施設・設備や学習用具の使用前と使用後の安全点検の仕方 高 施設・設備や学習用具の安全点検と整備の仕方
		運動や実習・実験・校外学習のときの安全	低 体育科・生活科学学習時の安全 中 理科実験・校外学習時の安全 高 図画工作・家庭科学学習時の安全
児童（生徒）会活動等の安全	児童（生徒）会活動やクラブ活動等における事故の発生状況と安全のきまり・約束等や安全の確保の方法等について理解し、安全な行動ができるようにする	児童（生徒）会活動の安全	高 体育的な活動や文化的な活動で起こりやすい事故と安全な行動の仕方
		クラブ活動等の安全	中 安全なクラブ活動の仕方 高 事故発生時の通報と安全な行動の仕方
		活動計画の立て方と活動の安全	高 安全に関する児童会活動の推進
学校行事における安全	学校行事等における事故の発生状況と安全のきまり・約束等や安全の確保の方法等について理解し、安全な行動ができるようにする	運動会、校内競技大会等の安全	低 運動会の安全な参加の仕方 中 水泳大会の安全な参加の仕方 高 運動会、水泳大会等の事故とその原因
		遠足・旅行・集団宿泊時の事故とその防止	高 遠足・集団宿泊時行事等の際の安全な行動の仕方と事故・災害が起きたときの行動の仕方
		交通機関の安全な利用と自由時間の事故の防止	低 バスや電車の安全な乗車の仕方 中 自由行動時の約束と安全な行動の仕方 高 自由行動時に起こりやすい事故の危険と安全な行動の仕方
		勤労生産・奉仕的な活動等の安全	低 奉仕的な活動時の安全な行動の仕方 中 勤労・生産的な活動時の安全な行動の仕方 高 勤労・生産的な活動時に起こる事故とその防止
		服装や健康の状態と事故の防止	低 正しい服装の整え方 中 適切な服装の選び方 高 健康の状態の不安定にかかわって起こる事故
始業前や放課後等休憩時間、清掃活動の安全	始業前や放課後等休憩時間、清掃活動等作業時における事故の発生状況と安全のきまり・約束等や安全の確保の方法等について理解し、安全な行動ができるようにする	学校施設に基づく事故の原因と安全な行動	低 学校施設での安全な行動の仕方 中 施設・設備の安全な利用の仕方 高 学校施設で起こる事故とその原因
		学校生活での事故と安全な行動	低 廊下・階段歩行等学校生活の中での安全なきまり 中 休憩時間中の安全な行動の仕方 高 学校生活で起こる事故とその原因
		清掃活動の安全	低 清掃用具の安全な使用の仕方 中 安全な清掃作業の仕方 高 清掃や大掃除のときに起こる事故とその原因
		給食時の安全	低 給食の安全な運搬の仕方 中 熱いものの配膳の仕方 高 給食時に起こる事故とその原因
登下校や家庭生活の安全	登下校のときに起こる事故や家庭の内外で起こる事故について理解し、安全な行動ができるようにする	登下校時に起こる事故、犯罪被害とその防止	低 通学路を守った安全な登下校の仕方 中 危険な行動、寄り道、遊び等での事故、犯罪被害 高 登下校の心身の状態と事故、犯罪被害
		家庭の内外で起こる事故、犯罪被害とその防止	低 家や家の周囲での安全な行動の仕方 中 家や家の周囲で起こる事故、犯罪被害と安全な行動の仕方 高 家や遊び場で起こる事故、犯罪被害の原因と安全な行動の仕方
野外活動の安全	野外活動で起こる事故について理解し、安全に行動できるようにする	水泳、登山、スキー、スケート、水辺活動等の事故と安全な行動	低 水泳、スキー、スケート等の安全のきまり 中 水泳、登山、スキー、スケート等の安全な活動の仕方 高 野外での運動、自然教室等における危険と安全な行動の仕方
事件・事故災害発生時の安全・応急手当	事件・事故災害発生時の避難や通報の仕方、簡単な応急手当の仕方について理解し、適切に行動ができるようにする	不審者侵入時の対応	低 安全な避難の仕方 中 安全な避難の仕方と教職員への通報 高 安全な避難の仕方と教職員への通報
		けが人に対する介助の仕方	中 けが人の通報の仕方 高 けがの種類と介助の仕方
		けがの応急手当の仕方と措置	中 簡単な応急手当の仕方 高 けがの種類と応急手当の仕方
		熱中症・大気汚染物質発生等の措置と応急手当の仕方	中 熱中症等の症状と応急手当の仕方 高 大気汚染物質発生時の連絡方法と手当の仕方
地域や社会生活での安全	地域・社会で起こる犯罪や危険について理解し、安全に行動できるようにする	地域での犯罪被害の現状と安全な行動	低 誘拐に遭わないために 中 誘拐の起こりやすい場所と時間 高 身の回りでの犯罪の現状と安全な行動
		地域での犯罪被害の防止に関する活動や対策	低 遊び場やその行き帰りの安全 中 安全な生活の仕方 高 防犯対策の理解と安全な生活の仕方
		地域・社会生活の安全に関する機関や団体の活動	低 安全を守ってくれる人々 中 安全を守ってくれる機関や団体の仕組み 高 安全を守ってくれる機関や団体の理解と協力
		地域・社会における自分たちの責任と役割	低 犯罪防止のための人々 中 犯罪防止のための人々の役割 高 犯罪防止のための人々についての理解と自分たちの役割

内容（中学校）	内容（高等学校）
施設・設備や学習用具による事故とその原因 事故の起こりやすい施設・設備と安全な使い方 事故の起こりやすい学習用具と安全な使い方	施設・設備や学習用具による事故とその原因 事故の起こりやすい施設・設備と安全な使い方 事故の起こりやすい学習用具と安全な使い方
施設・設備の使用前と使用後の安全点検の仕方 学習用具の使用前と使用後の安全点検の仕方 施設・設備や学習用具の整備や整理・整とんの仕方	施設・設備の使用前と使用後の安全点検の仕方 学習用具の使用前と使用後の安全点検の仕方 施設・設備や学習用具の整備や整理・整とんの仕方
体育学習時の安全と美術科、技術・家庭科の実習時の安全 理科の実験時の安全 野外・校外学習時の安全（交通・防災・動植物等）	体育学習時の安全と理科・芸術科・家庭科の実習時の安全 野外学習時の安全 専門教科実習時の安全
体育的な活動や文化的な活動で起こりやすい事故と安全な行動の仕方 ボランティア活動で起こりやすい事故と安全な行動の仕方	生徒会活動で起こる事故の現状とその原因 体育的な活動や文化的な活動で起こりやすい事故と安全な行動の仕方
部活動で起こる事故の現状、原因、防止のための安全な行動の仕方 事故発生時の通報、応急手当の仕方	部活動で起こる事故の現状、原因、防止のための安全な行動の仕方 事故発生時の通報、応急手当の仕方
活動の特質に応じた安全の配慮事項 安全に配慮した体育的な活動の計画と活動の仕方 安全に関する生徒会活動の推進	活動の特質に応じた安全の配慮事項 安全に配慮した体育的な活動の計画と活動の仕方 安全に関する生徒会活動の推進
運動会、校内競技会等の種目別の事故の現状とその原因 種目ごとの安全な参加の仕方 事故発生時の通報、応急手当の仕方 安全に関する生徒会活動の推進	儀式的、文化的、健康安全・体育的行事における事故の現状とその原因 儀式的、文化的、健康安全・体育的行事の安全な行動の仕方 事故発生時の通報、応急手当の仕方 安全に関する生徒会活動の推進
旅行・集団宿泊的行事等で起こる事故の現状とその原因 旅行、見学等の際の安全な行動の仕方と事故災害が起きたときの行動の仕方 旅行・集団宿泊的行事等の際の安全な行動の仕方と事故災害が起きたときの行動の仕方	国内外の旅行・集団宿泊的行事等で起こる事故の現状とその原因 遠足、見学等の際の安全な行動の仕方と事故災害が起きたときの行動の仕方 旅行・集団宿泊的行事等の際の安全な行動の仕方と事故災害が起きたときの行動の仕方
交通機関利用時の事故とその防止 自由行動時に起こりやすい事故の危険と安全な行動	交通機関利用時の事故とその防止 自由行動時に起こりやすい事故の危険と安全な行動
勤労生産的な活動時に起こる事故とその防止 奉仕的な活動時に起こる事故とその防止	勤労生産的な活動時に起こる事故とその防止 奉仕的な活動時に起こる事故とその防止
服装や持ち物等にかかわって起こる事故とその防止 健康の状態の不安定にかかわって起こる事故とその防止	服装や持ち物等にかかわって起こる事故とその防止 健康状態の不安定にかかわって起こる事故とその防止
学校施設での事故とその原因 施設・設備の安全な利用 施設・設備の点検・整備	学校施設での事故とその原因 施設・設備の安全な利用 施設・設備の点検・整備
始業前等休憩時間中に廊下・階段・窓等で起こる事故とその原因 始業前や放課後等休憩時間中の校舎内外での安全な行動の仕方	始業前等休憩時間中に廊下・階段・窓等で起こる事故とその原因 始業前や放課後等休憩時間中の校舎内外での安全な行動の仕方
日常の清掃活動や大掃除等で起こる事故の現状とその原因 日常の清掃活動の安全な作業の仕方 大掃除や校内美化活動の安全な作業の仕方	日常の清掃活動や大掃除等で起こる事故の現状とその原因 日常の清掃活動の安全な作業の仕方 大掃除や校内美化活動の安全な作業の仕方
給食に関する事故の現状とその原因 安全に注意した配膳・片付けの仕方	（定時制） 給食に関する事故の現状とその原因 安全に注意した配膳・片付けの仕方
環境が不案内のときの事故、犯罪被害 登下校時の心身の状態と事故、犯罪被害 危険な行動、遊び等での事故、犯罪被害 電気、ガス、灯油等家庭内の危険物の種類とその取扱い 家庭内の安全点検 日常の活動場所や登下校時の通学路の危険箇所の確認 水泳などによる事故の状況と安全の心得 登山、キャンプ等による事故の状況と安全の心得 スキー、スケート等による事故の原因と事故防止の心得 その他野外での運動等における危険と安全な行動の仕方 様々な場面に応じた避難の仕方と教職員への通報	環境が不案内のときの事故、犯罪被害 登下校時の心身の状態と事故、犯罪被害 危険な行動、遊び等での事故、犯罪被害 電気、ガス、灯油等家庭内の危険物の種類とその取扱い 家庭内の安全点検 日常の活動場所や登下校時の通学路の危険箇所の確認 水泳・水辺活動などによる事故の状況と安全の心得 登山、キャンプ等による事故の状況と安全の心得 スキー、スケート等による事故の原因と事故防止の心得 その他野外での運動、自然教室等における危険と安全な行動の仕方 様々な場面に応じた避難の仕方と教職員への通報
けが人の介助の仕方と通報の仕方	けが人の介助の仕方と通報の仕方
止血法、心肺蘇生法等の応急手当の方法と実際	止血法、心肺蘇生法等の応急手当の方法と実際
熱中症等の症状と応急手当の仕方 大気汚染物質発生時の連絡方法と手当の仕方 誘拐等犯罪が起こりやすい時間帯・場所・手口 被害に遭った場合の通報等適切な行動 被害に遭わない日ごろからの心構え 自治会など地域の犯罪防止活動の様子 防犯対策の理解と安全な生活の仕方 地域の活動への参加・協力 国や地方公共団体の仕組みと施策 地域の関係機関や関係団体の仕組みと活動 犯罪防止のためや被害に遭った場合の利用 地域の犯罪防止活動への参加・協力 犯罪防止のための学校の役割 職場、家庭、地域の人々の役割 適切な情報の収集 犯罪防止における自分たちの責任と役割	熱中症等の症状と応急手当の仕方 大気汚染物質発生時の連絡方法と手当の仕方 地域の犯罪被害の現状と安全な行動 犯罪被害の防止活動や対策と安全な行動 地域・社会生活の安全に関する機関や団体の活動の理解と安全な活動 地域・社会生活の安全における自分たちの責任と役割

学級活動等における安全指導の目標・内容例（小学校、中学校及び高等学校）

交通安全

区分	目標	小項目	内容（小学校）
道路の歩行と横断及び交通機関の利用	道路の構造や利用のきまり、道路における様々な危険について理解し、安全な歩行ができるようにする	道路の役割・通行区分と安全	低 道路の構造や利用のきまり、安全な歩行の仕方 中 道路の通行区分の意味と安全な歩行と飛び出しの危険 高 道路の通行区分の意味と安全な歩行と飛び出しの危険
		通学路の安全	低 通学路の安全な歩行の仕方（誘拐等の犯罪防止を含む） 中 通学路やスクールゾーンの意味と危険防止 高 通学路の交通事情と下級生の世話
		交差点の歩行や道路の横断	低 道路を横断するときに手を挙げるなど運転者への合図の仕方 中 信号を守ることを意味と交差点の安全な横断の仕方 高 交差点で左折・右折してくる車の危険と安全な横断の仕方
		気象や交通環境の変化と安全	低 雨や雪の日の安全な歩行の仕方 中 道路の凍結、強風時の安全な歩行の仕方 高 薄暮や夜間の安全な歩行の仕方（明るい服装や反射材の効果）
		集団歩行時の安全	低 安全な集団歩行の仕方 中 集団で歩行するときの交通の危険 高 道路事情による危険と安全な歩行（交通量の多い道路、歩車道の区別のない道路等）
		踏切など鉄道での安全	低 踏切での安全な待ち方、安全確認の仕方、渡り方 中 踏切事故の原因と非常ボタンの取扱い方 高 踏切事故の原因と非常ボタンの取扱い方
		幼児や高齢者及び障がいのある人々の保護	低 白杖や点字ブロック等の意味 中 幼児・高齢者・身体に障がいのある人々の交通場面における行動の特性 高 幼児・高齢者・身体に障がいのある人々の安全な通行のための保護の仕方
		公共交通機関利用時の事故と安全な行動	低 公共交通機関の安全な利用の仕方 中 公共交通機関の安全な利用の仕方 高 公共交通機関利用時の事故の原因と安全な行動の仕方
自転車の安全な利用と点検・整備	自転車の安全な利用・点検や整備について理解を深め、交通の規則・約束等を守って安全な乗車ができるようにする	自転車の安全な利用とヘルメットの着用	低 体に合った自転車と安全な練習場所及びヘルメット着用 中 自転車の正しい乗り方と乗ってはいけない場合及びヘルメット着用 高 歩行者及び他の車両に対する事故、ヘルメットの効果と着用
		自転車の安全な走行	低 自転車に乗ってよい場所 中 自転車の通る所と安全な走行の仕方 高 交差点の通行の仕方と雨天や夜間の安全な走行の仕方
		自転車による交通事故（自損事故・加害事故）の防止	低 自転車乗車中に起こる事故 中 加害事故及び自損事故の状況・原因と事故防止 高 加害事故の責任と補償
		自転車の集団走行時の安全	中 並進・不適切な車間距離の危険性 高 集団走行の危険と安全な走行の仕方
		自転車の点検・整備	低 自転車の簡単な点検と手入れ 中 自転車の各部の名称と働き及び点検と手入れ 高 定期的・乗車前の点検の仕方
		自転車に関係のある交通法規と歩行者の保護	低 自転車に関する規則 中 自転車に関係のある道路標識と道路標示 高 自転車に関する基本的な交通法規
		正しい駐輪の仕方	低 正しい駐輪の仕方 中 正しい駐輪の仕方 高 歩行者の安全と正しい駐輪の仕方
二輪車・自動車の特性と心得	二輪車・自動車の特性について理解し、道路の安全な歩行や安全な走行ができるようにする	自動車の種類による事故の特徴と安全	低 車両の事故の特徴と安全な行動の仕方 中 車両の事故の特徴と安全な行動の仕方 高 車両の車種による事故の特徴と安全な行動の仕方
		自動車の構造・機能と安全	低 死角と内輪差 中 自動車の種類による死角と内輪差 高 自動車の速度と停止距離
		シートベルトの着用	低 シートベルトの着用 中 シートベルトの着用とその効果 高 シートベルトの着用とその効果
		雨天や夜間の危険	低 夕方や夜間の運転者からの見え方と安全な行動の仕方 中 悪天候や夜間での車両の動きの特徴と安全な行動の仕方 高 雨や雪の制動距離の違いと安全な行動の仕方
		運転免許制度	
生活 交通事故防止と安全な	地域の交通安全に関する諸機関や団体が行っている対策や活動を理解し、安全な交通社会を築くために、積極的に参加できるようにする	交通安全に関する機関や団体の活動	低 交通安全にかかわる人々と施設の利用の仕方 中 交通安全に関する機関や団体の仕組みと施設の利用の仕方 高 地域の交通安全活動の理解と参加
		救急施設と救急体制	低 地域の救急施設や救急体制 中 交通事故が起きたときの通報の仕方 高 交通事故が起きたときの対応の仕方
		安全な交通社会づくりにおける責任と役割	低 家庭での交通安全 中 学校での交通安全 高 地域の交通安全と小学生の責任と役割

学級活動等における安全指導の目標・内容例（小学校、中学校及び高等学校）

生活安全

内容（中学校）	内容（高等学校）
道路施設とその役割の理解 信号の意味や標識・標示の種類と意味の理解	道路の種類とその役割 標識・標示の種類と意味の理解
通学路やスクールゾーンの設置の意味 道路条件や交通環境の変化に応じた安全な通学の仕方（犯罪防止を含む） 車両の動きと安全確認	通学時の事故の現状の理解と安全な行動 通学方法に応じた安全な行動（犯罪防止も含む）
交差点の正しい横断の仕方 交差点を横断するときの危険の予測と安全確認の仕方	横断中の事故の現状とその原因の理解と安全な行動 交差点の危険性の理解と安全な行動の仕方
歩行者の心理とその理解 薄暮や夜間の交通の危険と安全な歩行の仕方（明るい服装・反射材の効果） 雨、降雪、道路の凍結、強風時の交通の危険と安全な歩行の仕方 隊形や集団心理などによる集団歩行時の交通の危険 道路事情による危険と安全な歩行、横断の仕方 集団で歩行するときのリーダーや一人一人の心構え	歩行者の心理の理解と安全な行動 気象や環境の変化によって発生する事故の現状の理解と安全な行動 集団歩行時の心理と安全な行動 集団で歩行するときのリーダーや一人一人の心構え
踏切等の安全確認と非常ボタンの取扱い 架線接触、軌道立ち入りや妨害の危険 駅ホームでの転落の危険と事故防止	鉄道（踏切や駅ホーム等）での事故の現状と原因の理解と安全な行動 非常ボタンの取扱い
白杖や点字ブロック等の理解 幼児、児童、高齢者や身体に障がいのある人々の行動の特性の理解と保護及び介助	白杖や点字ブロック等の理解 幼児、児童、高齢者や身体に障がいのある人々の行動の特性の理解と保護及び介助
交通機関利用時の事故の現状とその原因の理解と安全な行動 交通機関利用時のマナー（迷惑行為・危険行為とは）	交通機関利用時の事故の現状とその原因の理解と安全な行動 交通機関利用時のマナー（迷惑行為・危険行為とは）
中学生に多い自転車事故の特徴 自転車の安全な利用の仕方（選び方等基本的な事項）	自転車事故の現状とその原因の理解と安全な行動 自転車の安全な利用の仕方（乗ってはならない場合等）
自転車専用道路、車道、歩道通行可等の通行区分 道路条件や交通環境に応じた安全な走行の仕方	歩行者保護の立場に立った安全な走行の仕方 自転車通行区分や合図の仕方 雨天などの気象の変化や夜間などの危険と安全な走行
自転車事故の状況・原因と事故防止（反射材の効果等） 事故の発生とその対応 加害事故の責任と補償制度	自転車利用者としての義務と責任の理解と安全な走行 事故の責任と補償制度
単独走行の場合と集団走行の場合の危険の違い 集団の編成の仕方とリーダー・班員の心得等安全な集団走行の仕方	単独走行の場合と集団走行の場合の危険の違い 適切な車間距離の取り方 集団の編成の仕方とリーダー・班員の心得等安全な集団走行の仕方
自転車の各部の名称と働き及び選び方 乗車前の点検箇所と点検の仕方 定期的点検箇所と点検内容及び点検の仕方	自転車の用途に合った選び方 自転車の性能の理解と各部の名称及び点検・整備の仕方
自転車に関する基本的な交通法規の理解 自転車に関する道路標識と道路標示等道路交通法に定められている関係事項の理解	自転車の関係法規の理解 歩行者の保護と正しい自転車走行の理解
違法駐輪・迷惑駐輪の現状と問題点 秩序ある駐輪と施錠、防犯登録等の必要性和と放置、盗難等の防止	違法駐輪・迷惑駐輪の現状と問題点 秩序ある駐輪と施錠、防犯登録等の必要性和と放置、盗難等の防止
原動機付自転車や自動二輪車の事故の特徴と安全な行動の仕方 自動車の事故の特徴と安全な行動の仕方	二輪車と四輪車の事故の現状とその原因 二輪車と四輪車の特性と運転者の条件 道路における危険の予測と回避する意識と能力
自動車の種類による死角・内輪差 自動車の速度と停止距離及び前照灯の照射距離	自動車の種類による死角・内輪差 自動車の速度と停止距離及び前照灯の照射距離
交通事故が発生した場合の被害軽減効果 着用の仕方・着用の意味 ヘルメット・シートベルト・エアバックの効用	交通事故が発生した場合の被害軽減効果（ヘルメット、シートベルト、エアバック）と正しい着用の仕方
雨や雪の日の自動車の停止距離 夕方や夜間の自動車の危険（視認距離の低下、眩惑現象、蒸発現象） 悪天候時や夜間の安全な行動の仕方	夕方や夜間における視認能力の低下 気象の変化による交通状況の変化
運転免許制度の意義・運転免許の種類・内容及び取得年齢 運転者の義務と責任と補償	運転免許制度と安全な通行 運転者の義務と責任と補償
国や地方公共団体の仕組みと施策 地域の関係機関や関係団体の仕組みと活動 地域の交通安全活動への中学生としての参加の在り方 地域の救急施設、救急体制の理解 交通事故が起きたときの応急手当と措置	国や地方公共団体の仕組みと施策 地域の交通安全活動の理解と高校生の役割 地域の交通安全活動の積極的な参加 地域の救急施設 地域の救急体制 交通事故での応急手当と措置
交通事故防止のための学校の役割 交通安全活動における自分たちの責任と役割	安全な交通社会づくりの重要性の理解と高校生の役割 交通社会の一員としての高校生の責任と役割

学級活動等における安全指導の目標・内容例（小学校、中学校及び高等学校）

災害安全

区分	目標	小項目	内容（小学校）
火災時の安全	火災のときに起こりやすい危険な状況を理解し、適切な行動ができるようにする	火災のときの危険	低 火のまわり方と煙の危険 中 火災の原因と危険 高 火災が発生したときの心構え
		火災の状況に応じた安全な行動	低 火のまわり方と煙に対する行動の仕方 中 火災情報に基づいた判断と安全な行動 高 安全な行動の要素
		避難経路・避難場所の確認と避難や誘導の仕方	低 避難の仕方と方法 中 避難場所の確認 高 様々な場面に応じた避難の仕方
地震災害時の安全	地震発生の場合、危険な行動に走りやすいことを理解し、安全な行動ができるようにする	地震のときに起こる危険を理解し、安全に行動できるようにする	低 地震のときの危険 中 地震情報に基づいた判断と安全な行動 高 地震のときの危険に対する心構え
		避難経路・避難場所の確認と避難や誘導の仕方	低 安全な避難の仕方 中 安全な避難場所の確認 高 様々な場面に応じた避難の仕方
		津波による危険と避難の仕方	低 安全な避難場所の確認と避難の仕方 津波による危険 中 津波情報の収集の仕方 高 様々な場面に応じた避難の仕方
火山災害時の安全	火山災害が発生した場合の危険を理解し、安全な行動ができるようにする	火山活動による危険と避難の仕方	低 安全な避難場所の確認と避難の仕方 火山活動による危険 中 火山情報の収集の仕方 高 様々な場面に応じた避難の仕方
気象災害時の安全	風水害、豪雪は登下校時の道路環境を変えることがあることを理解し、危険を的確に判断し、安全な行動ができるようにする	風水害等による危険と安全な行動の仕方	低 風水害のときの安全な登下校の仕方 中 風水害のときの危険 高 風水害のときの安全な行動の仕方
		豪雪、雪崩等による危険と安全な行動の仕方	低 豪雪のときの安全な登下校の仕方 中 豪雪、雪崩のときの危険 高 豪雪、雪崩のときの安全な行動の仕方
		落雷による危険と安全な行動の仕方	低 登下校中の落雷による危険 中 落雷からの身の守り方 高 落雷に遭わない行動の仕方
原子力災害時の安全	放射線による事故の危険について理解し、安全な行動ができるようにする	放射線による身体への影響や健康被害	低 目に見えない危険 中 身近にある放射線 高 放射線による身体への影響と健康被害
		放射線による健康被害の防止や避難の仕方	低 安全な避難の仕方 中 避難経路や避難場所の確認 高 正しい情報の入手の仕方
		地域・社会生活における放射線事故の防止対策	
		放射線による健康被害の防止と個人や社会の責任	低 放射線の存在 中 放射線の使われ方 高 放射線の安全対策への理解
避難所の役割と安全	災害発生時における避難所の役割とそこでの生活を理解し、安全な行動ができるようにする	災害発生状況と避難所の意義と相互扶助	低 避難場所での安全な生活 中 災害発生時の避難所の役割 高 避難所の生活と自分の役割
災害の備えと安全な生活	災害安全に関する意識を高めるために、防災避難訓練等の学校行事の意義を理解し、積極的に参加できるようにする	災害安全に関する学校行事等の意義の理解と積極的な参加	低 防災避難訓練等への参加の仕方 中 災害安全に関する学校行事への積極的な参加 高 災害安全等に関する学校行事の意義と理解
		児童（生徒）会活動による自主的活動への参加	高 災害安全に関する児童会活動の内容
		地域社会における防災に関する活動への参加	低 家庭での防災 中 学校での防災 高 地域における防災に関する活動の理解と参加

内容（中学校）	内容（高等学校）
火災の原因と危険 火災に対する心構え	火災の原因と危険 危険物の取扱い 火災に対する心構え
有害な煙に対する行動の仕方 火災の特性 救助器具の使い方と初期消火の仕方	有害な煙に対する行動の仕方 火災の特性 パニックの防止と安全な行動 初期消火の方法
避難経路、避難場所の確認 様々な場面に応じた避難の仕方	避難経路、避難場所の確認 様々な場面に応じた避難と避難誘導の仕方
地震発生のメカニズム 地震のときに発生する様々な危険（家屋の倒壊、地割れ、山崩れ、液状化、陥没、落下物） 正しい情報の入手 緊急地震速報への対応 パニック防止と安全な行動 地震災害への家庭での備え	地震発生のメカニズム 地震のときに発生する様々な危険（家屋の倒壊、地割れ、山崩れ、液状化、陥没、落下物） 正しい情報の入手と発信 緊急地震速報への対応 パニック防止の安全な行動 地震災害への家庭での備え
地震に応じた避難経路と避難場所の確認 様々な場面に応じた避難の仕方	地震に応じた避難経路と避難場所の確認 様々な場面に応じた避難と避難誘導の仕方
津波による危険 津波警報と避難の仕方	津波による危険 津波警報による避難と避難誘導の仕方
火山活動（火砕流、噴石、降灰、溶岩流、火山ガス）のメカニズムとその危険 火山情報と避難の仕方	火山活動（火砕流、噴石、降灰、溶岩流、火山ガス）のメカニズムとその危険 火山情報による避難と避難誘導の仕方
風水害のときの危険（落下物、電線の切断や倒木、増水による河川の変化、土砂崩れ、河川の崩壊や橋の流出） 風水害情報と避難の仕方	風水害のときの危険（家屋への浸水、家屋の倒壊、高潮、河川の氾濫、土石流、崖崩れ） 風水害情報による避難と避難誘導の仕方
豪雪時の交通安全 屋根等からの落雪 地吹雪時の危険	豪雪時の交通安全 屋根等からの落雪 地吹雪時の危険
落雷しやすい気象条件 校庭・プール等校舎外での危険 登下校中による危険 落雷に遭わない安全な行動	落雷しやすい気象条件 屋内外での危険 安全な避難と避難誘導の仕方
身近にある放射線 目には見えない危険と身体への影響と健康被害	放射線の身体への影響と健康被害
健康被害の内容と防止 放射線事故に応じた避難の仕方 避難経路と避難場所の確認	正しい情報の入手 避難警報と安全な避難と避難誘導の仕方
放射線による原子力災害と安全対策 モニター制度の仕組みとそのかわり	放射線による原子力災害にかかわる防災対策
情報の収集の仕方 防災訓練への参加	放射線による健康被害防止対策 防災訓練への積極的参加
災害発生時の避難所の意義と役割 避難所での生活 自主的な組織活動の必要性と相互扶助 ボランティア活動への参加	避難所生活と相互扶助 自主組織の活動への積極的参加 ボランティア活動への積極的参加 ライフラインの確保
災害安全に関する学校行事の意義の理解 防災避難訓練等行事への参加	災害安全に関する学校行事の意義の理解 防災避難訓練等行事への参加の仕方
災害安全に関する生徒会活動の内容	災害安全に関する生徒会活動の内容
地域における防災に関する活動への参加（防災訓練、救急法、応急手当、災害時のボランティア活動） 家庭における防災に関する積極的なかわり（点検・整備、防災備品の整理） 家庭における避難場所や連絡方法及び登下校の安全	地域における防災に関する活動への積極的参加（防災訓練、救急法、応急手当、災害時のボランティア活動） 家庭における防災に関する積極的なかわり（点検・整備、防災備品の整理） 家庭における避難場所や連絡方法及び登下校の安全

幼児児童生徒の安全確保及び学校の安全管理についての点検項目（例）

I 学校において取り組むべき事項

1 日常の安全確保

点検項目	措置状況		行っていない場合の理由、代替措置又は今後の改善計画等
（教職員の共通理解と校内体制）			
(1) 幼児児童生徒の安全確保に関し、教職員の共通理解と校内体制について、次のような方法により整備されているか。			
①日ごろから職員会議等で取り上げ、教職員間で情報交換、意見交換を行うなどにより共通理解を深め、教職員一人一人が学校の安全管理について意識の向上を図っている。			
②幼児児童生徒の安全確保のため、教職員の具体的な役割分担や関係機関への連絡体制を定めた危機管理マニュアル等を作成するなどして、校内体制の整備を図っているか。			
（来訪者の確認）			
(2) 学校への来訪者が確認できるよう次のような措置を講じているか。			
①立て札や看板等による案内・指示を行ったり、入口や受付を明示している。			
②登下校時以外は校門を閉めるなど、敷地や校舎への入口等を管理可能なものに限定している。			
③来訪者にリボンや名札等を着用させて、識別が可能なようにしたり、来訪者に声かけ等をして身元の確認を行うなどして、外部からの人の出入りの確認を行っている。			
（不審者情報に係る関係機関等との連携）			
(3) 学校周辺等における不審者等の情報について、次のような方法により把握できる体制をとっているか。			
①日頃から警察等の関係機関、PTAや地域住民等と連携して、情報を速やかに把握できる体制をとっている。			
②近接する学校や保育所等との間で情報を提供しあう体制をとっている。			
（始業前や放課後における安全確保の体制）			
(4) 始業前や放課後における安全確保のための教職員の具体的な役割分担（校内巡回等）を定め、幼児児童生徒の状況を把握しているか。			
（授業中、昼休みや休憩時間等における安全確保の体制）			
(5) 授業中、昼休みや休憩時間等における安全確保のため、教職員等による校内巡回等を行っているか。			

(登下校時における安全確保の体制)			
(6) 登下校時において、幼児児童生徒の安全が確保されるよう、次のような措置を講じているか。			
①幼児児童生徒に対し定められた通学路を通して登下校するよう指導している。			
②通学路において人通りが少ないなど、幼児児童生徒が登下校の際に注意を払うべき箇所をあらかじめ把握し、例えば、マップを作成して、幼児児童生徒、保護者に周知するなどして注意喚起している。			
③登下校時等に万一の場合、交番や「子ども110番の家」等の幼児児童生徒が緊急避難できる場所を幼児児童生徒一人一人に周知している。			
④幼児児童生徒に対し、登下校時等に万一の事態が発生した場合の対処法（大声を出す、逃げる等）を指導している。			
(校外学習や学校行事における安全確保の体制)			
(7) 校外学習や学校行事において、幼児児童生徒の安全が確保されるよう、次のような措置を講じているか。			
①事前に綿密な計画を立てるとともに、現地の安全を十分確認している。			
②幼児児童生徒に対する事前の安全指導が十分行われている。			
③万一の事態が発生した場合の連絡方法等をあらかじめ定めている。			
(安全に配慮した学校開放)			
(8) 学校開放（夜間・休日開放を含む）に当たって、次のような措置を講じ、安全への配慮を行っているか。			
①学校開放時における開放部分と非開放部分との区別を明確に示し、非開放部分への不審者の侵入防止のための方策（施錠等）を講じている。			
②学校開放時の安全確保について、PTAや地域住民等による学校支援のボランティアの積極的な協力を得ている。			
(学校施設面における安全確保)			
(9) 学校施設面で、次のような安全確保策を講じているか。			
①校門、囲障、外灯（防犯ライト等）、校舎の窓、出入口等の破損、鍵の状況の点検・補修を行っている。			
②警報装置（警報ベル、ブザー等）、防犯監視システム、通報機器（校内緊急通信システム、警察や警備会社との連絡システム等）等を設置している場合、作動状況の点検、警察や警備会社等との連絡体制の確認を行っている。			
③死角の原因となる立木等の障害物の有無、自転車置場、駐車場や隣接建物からの侵入の可能性について確認を行っている。			

2 緊急時の安全確保

点検項目	措置状況		行っていない場合の理由、代替措置又は今後の改善計画等
(不審者情報がある場合の連絡等の体制)			
(10) 学校周辺等における不審者等の情報が入った場合に、次のような措置をとる体制が整備されているか。			
①警察にパトロール等の実施を要請するなど速やかに警察との連携を図る。			
②緊急時の幼児児童生徒の登下校の方法について、あらかじめ対応方針を定めている。			
③幼児児童生徒の安全確保のため、PTAや地域住民等による学校支援のボランティアから学校内外の巡回等の協力を得る。			
(不審者の立入りなど緊急時の体制)			
(11) 学校内に不審者が立ち入っているなど緊急時に備え、次のような体制が整備されているか。			
①直ちに校長、教頭又は他の教職員に情報が伝達され、幼児児童生徒への注意喚起、避難誘導や教職員による応急手当等、教職員が幼児児童生徒の安全を第一に考えた対応のできる体制（役割分担）を整えている。			
②警察、消防署等の関係機関や教育委員会等に対して、直ちに通報がなされる体制（役割分担）を整えている。			
③緊急時に備えた教職員による安全確保の訓練や、幼児児童生徒の避難訓練等が実施されている。			
④警備員を配置している場合、巡回パトロールが効果的に行われ、緊急時に短時間で対応できる体制を整えている。			

II 家庭や地域社会の協力を得て取り組むべき事項

1 日常の安全確保

点検項目	措置状況		行っていない場合の理由、代替措置又は今後の改善計画等
(家庭への働きかけ)			
(1) 不審者情報の警察、学校等への速やかな伝達が行われるよう、また、幼児児童生徒が犯罪や事故の被害から自分の身を守るため、危険な場所の確認や屋外での行動に当たって注意すべき事項を家庭で具体的に話し合うよう働きかけが行われているか。			
(学校外の安全確保のための地域の関係団体における取組)			
(2) 学校外の安全確保のため、PTA、自治会、青少年教育団体等地域の関係団体の協力を得て、学区内の人通りの少			

ない場所等危険箇所の点検や「声かけ運動」等の取組が行われているか。			
(登下校時、授業中、学校開放時等における安全確保のための地域の関係団体における取組) (3) 登下校時、授業中、学校開放時等の安全確保のため、PTA、自治会、青少年教育団体等地域の関係団体との連携・協力の下、通学路の安全点検、登下校時、授業中、放課後、学校開放時等における学校内外の巡回等の取組が行われているか。			
(4) 登下校時等に万一の場合、幼児児童生徒が緊急避難できる「子ども110番の家」等の地域のボランティアの体制がとられているか。			

2 緊急時の安全確保

点検項目	措置状況		行っていない場合の理由、代替措置又は今後の改善計画等
(5) 学校周辺や学区内等で不審者等の情報がある場合には、次のような取組を行う体制がとられているか。			
① PTA、自治会、青少年教育団体等地域の関係団体との連携・協力の下、各家庭や地域への注意喚起、授業中や放課後等における学校内や周辺、学区内の巡回、集団登下校への同伴等の取組が行われる体制がとられている。			
② 学校や関係機関等からの注意依頼の文書等が、各家庭に配布されたり、地域に掲示されたりするなど速やかに周知される体制がとられている。			